

江田島市まちづくりアンケート調査 ～調査報告書～

平成 25 年 10 月

江田島市 総務部 企画振興課

目次

第1	アンケート調査の実施概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査の実施方法	1
4	調査日程	1
5	アンケート回収状況	1
6	集計結果の表記	1
第2	回答者の属性	2
1	性別	2
2	年齢階層	2
3	居住地	3
4	居住年数	3
5	職業等	4
6	世帯の人数（同居家族）	4
7	65歳以上人員（同居家族）	5
8	乳児～小学生人員（同居家族）	5
第3	江田島市や地域・地区の現状，市の取組について	6
1	今後の重要度と現状の満足度	6
2	江田島市や地域・地区の現状，市の取組の評価	9
第4	江田島市の特色と問題点について	22
1	江田島市で自慢できるもの・ことなどについて	22
2	江田島市の問題点	24
第5	江田島市の住みよさなどについて	26
1	現在の江田島市の住みよさ	26
2	江田島市の全体的な評価	27
第6	江田島市への愛着，定住について	28
1	江田島市への愛着について	28
2	江田島市への定住について	29
第7	これからのまちづくりについて	33
第8	自由意見	33

■別添資料：属性別市民満足度・重要度グラフ

第1 アンケート調査の実施概要

1 調査の目的

本アンケート調査は、第2次江田島市総合計画が地域の実情や個性を反映し、幅広い協力と参加を得ながら、まちづくりを推進していくものとなるためには、市民の意見・意向を反映していくことが大切と考え、幅広く市民の意向などを把握することを目的とします。

2 調査対象

16歳以上の江田島市民のうちから、2,000人（無作為抽出）

3 調査の実施方法

前記対象者への無記名アンケート調査方式
郵送による、調査票の配布・回収

4 調査日程

郵送配布：平成25年8月7日（水）
回収締切：平成25年8月30日（金）
※（平成25年9月6日（土）分まで受付）

5 アンケート回収状況

回収数：693票
回収率：34.7%

表 旧町別回収数及び回収率

区 分	配布数（票）	回収数（票）	回収率（%）
江田島町	730	268	36.7
能美町	420	149	35.5
沖美町	270	85	31.5
大柿町	580	187	32.2
不 明	—	4	—
合 計	2,000 票	693 票	34.7%

6 集計結果の表記

各回答の割合（%）は、少数点以下第2位を四捨五入して表記しているため、端数処理の関係から、各回答の割合（%）の合計が100%にならない場合があります。

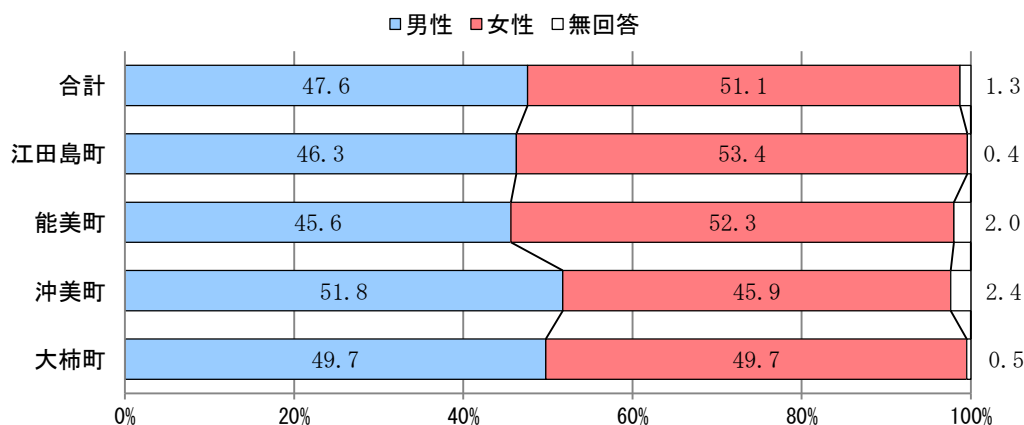
第2 回答者の属性

1 性別

回答者の性別は、女性が51.1%を占め、男性よりも3.5%多くなっています。

居住地別にみると、江田島町及び能美町では女性が、沖美町では男性が多く、大柿町では同数となっています。

図 性別



2 年齢階層

回答者の年齢階層は、「70歳以上」が32.2%で最も多く、次いで「60歳代」が23.7%、「50歳代」が12.4%となっており、60歳以上が全体の55.9%を占めています。

居住地別にみると、ほぼ全体と同様の傾向にありますが、能美町では「40歳代」が、沖美町では「30歳代」がやや多くなっています。

平成22年国勢調査の16歳以上人口に占める60歳以上の割合は50.5%となっており、今回のアンケート調査では60歳以上の回答者がやや多くなっています。

図 年齢階層

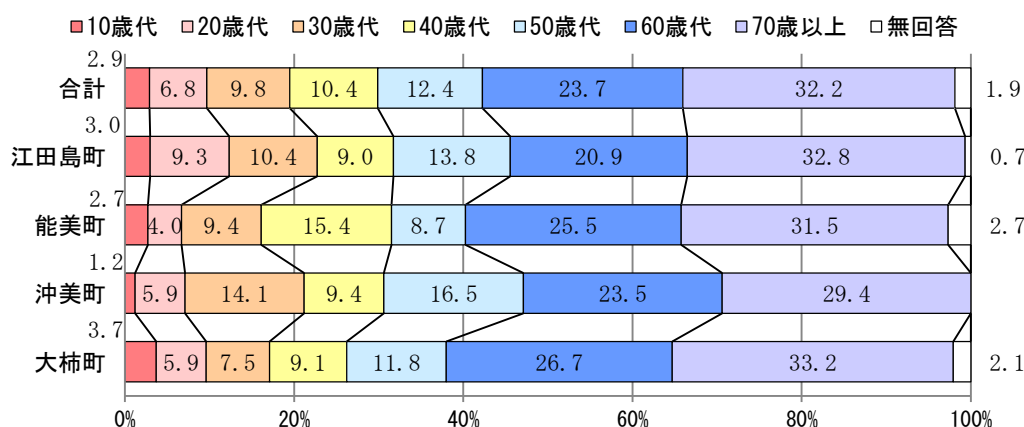


表 参考：江田島市の年齢構成（16歳以上人口）－平成22年国勢調査－ 上段：人 下段：%

区分	総人口	16歳以上人口	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
全市	27,031	24,361	700	2,343	2,903	2,633	3,480	4,941	7,361
	—	100.0	2.9	9.6	11.9	10.8	14.3	20.3	30.2

3 居住地

回答者の居住地を町別で見ると、「江田島町」が38.7%で最も多く、次いで「大柿町」27.0%、「能美町」21.5%、「沖美町」12.3%となっています。

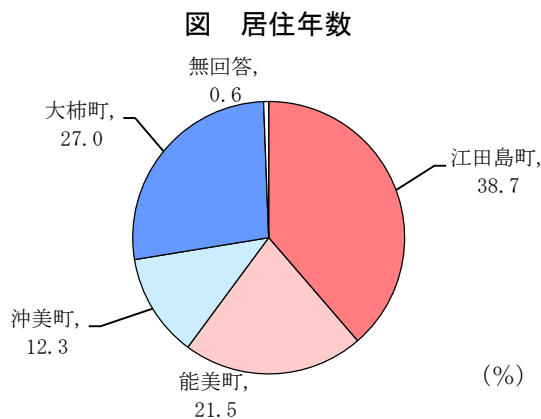


表 居住地

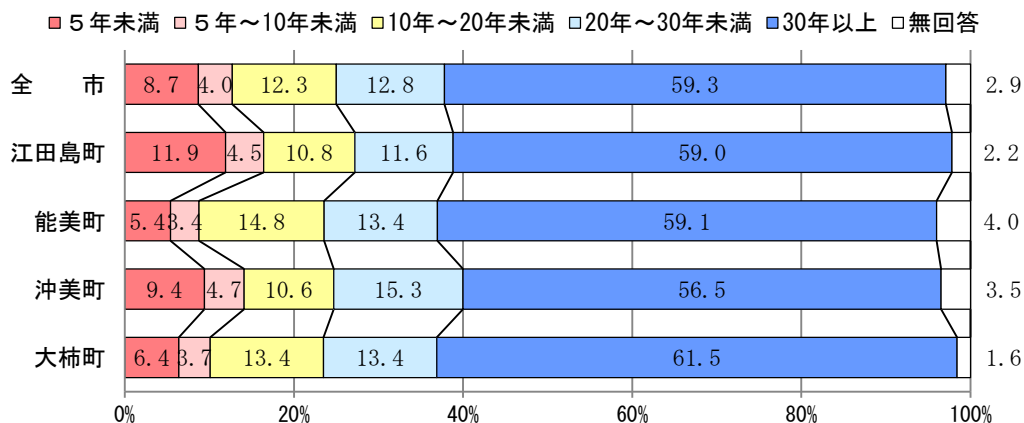
町名・地区別		回答者数 (人)	構成比 (%)
江田島町	中央	69	10.0
	鷺部	24	3.5
	江南	16	2.3
	秋月	17	2.5
	小用	52	7.5
	切串	53	7.6
	幸ノ浦, 大須	12	1.7
	津久茂	8	1.2
宮ノ原	17	2.5	
小計		268	38.7
能美町	高田	36	5.2
	中町	56	8.1
	鹿川	57	8.2
小計		149	21.5
沖美町	三吉	34	4.9
	高祖	10	1.4
	美能	7	1.0
	岡大王	13	1.9
	畑	8	1.2
	是長	13	1.9
小計		85	12.3
大柿町	深江	22	3.2
	小古江	12	1.7
	大原	48	6.9
	大君	28	4.0
	柿浦	41	5.9
	飛渡瀬	36	5.2
小計		187	27.0
不明		4	0.6
合計		693	100.0

4 居住年数

回答者の江田島市での居住年数は、「30年以上」が59.3%と半数を超えていますが、これは回答者の年齢構成との関係が強いといえます。

居住地別にみても、おおむね全市と同様の傾向にあります。江田島町では「5年未満」が11.9%と2番目に多くなっています。

図 居住年数

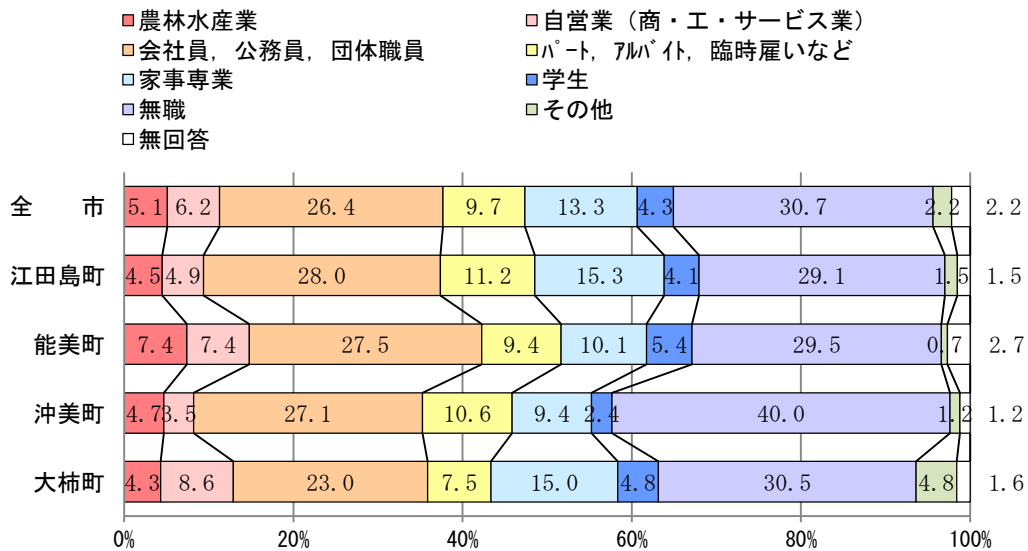


5 職業等

回答者の職業等は、「無職」が30.7%で最も多く、次いで「会社員、公務員、団体職員」が26.4%、「家事専業」が13.3%などとなっています。

地区別にみても、概ね全市と同様の傾向にあります。能美町では「農林水産業」が、沖美町では「無職」が他の地区に比べて高くなっています。

図 職業等

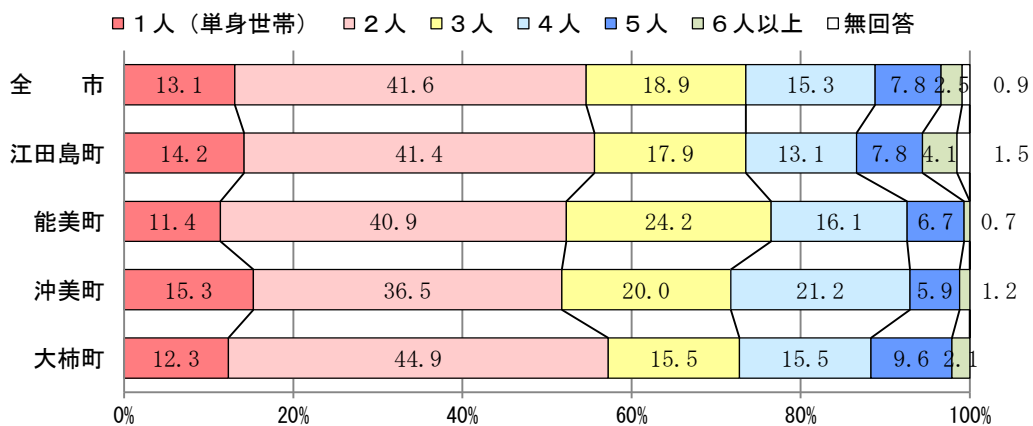


6 世帯の人数（同居家族）

回答者の家族構成は、「2人」が41.6%で最も多く、次いで「3人」が18.9%、「4人」が15.3%などとなっています。

地区別にみても、概ね全市と同様の傾向にあります。忠海地区では「1人（単身世帯）」が18.3%と、他の地区に比べて高くなっています。

図 世帯の人数

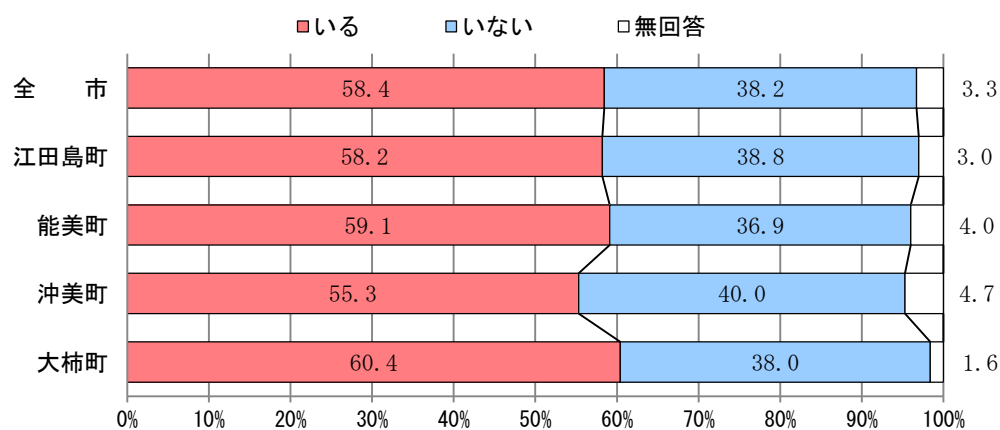


7 65歳以上人員（同居家族）

同居している家族に65歳以上の方がいるかについては、「いる」が58.4%となっており、「いない」に比べて約20%多くなっています。

居住地別にみても、「いる」が5割を超えています。

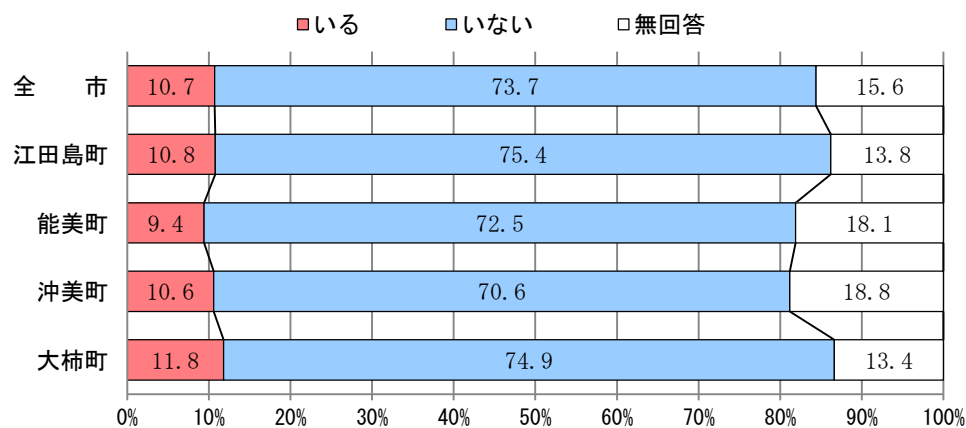
図 65歳以上人員（同居家族）の有無



8 乳児～小学生人員（同居家族）

同居している家族に乳児～小学生の方がいるかについては、「いる」が10.7%となっており、地区別にも同様の傾向となっています。

図 乳児～小学生人員（同居家族）の有無



第3 江田島市や地域・地区の現状、市の取組について

1 今後の重要度と現状の満足度

問2 あなたは、江田島市などが行っている主要な取組それぞれについて、今後の取組における重要度（重点度）と、現在の状況に対する満足度を、どのように思われますか。（○印はそれぞれ1つ）

江田島市や地域・地区の現状、市の取組の今後の重要度について、各項目（設問）を一覧（7頁）すると、重要度（「特に重要」または「重要」と答えた割合）が高いのは、教育・文化の「学校教育の内容（小中学校）」が81.1%、「学校と地域・家庭との信頼関係」が79.9%となっているほか、福祉・保健の「医療機関の充実」が78.8%と高くなっています。

この他、安全・安心の「大規模災害等に備えた危機管理体制の構築」、 「避難所等の整備」や基盤の「海上交通の確保・充実」で、重要度が70%を超えています。

一方、重要度（「あまり重要でない」または「重要でない」と答えた割合）が低いのは、地域の「国際化・多文化共生の推進」が26.6%、「地域活動拠点の整備」15.9%、教育・文化の「社会体育施設の整備」22.0%、「スポーツ・レクリエーションの普及・振興」18.1%、などとなっており、基盤に関する項目（設問）の一部にも重要度が低いものがあります。

江田島市や地域・地区の現状、市の取組の現状の満足度について、各項目（設問）を一覧（8頁）すると、満足度（「とても満足」または「満足」と答えた割合）が高いのは、基盤の「上水道の整備」で16.1%、「港湾・漁港の整備」13.9%、教育・文化の「学校施設の整備」14.2%と比較的評価が高くなっています。

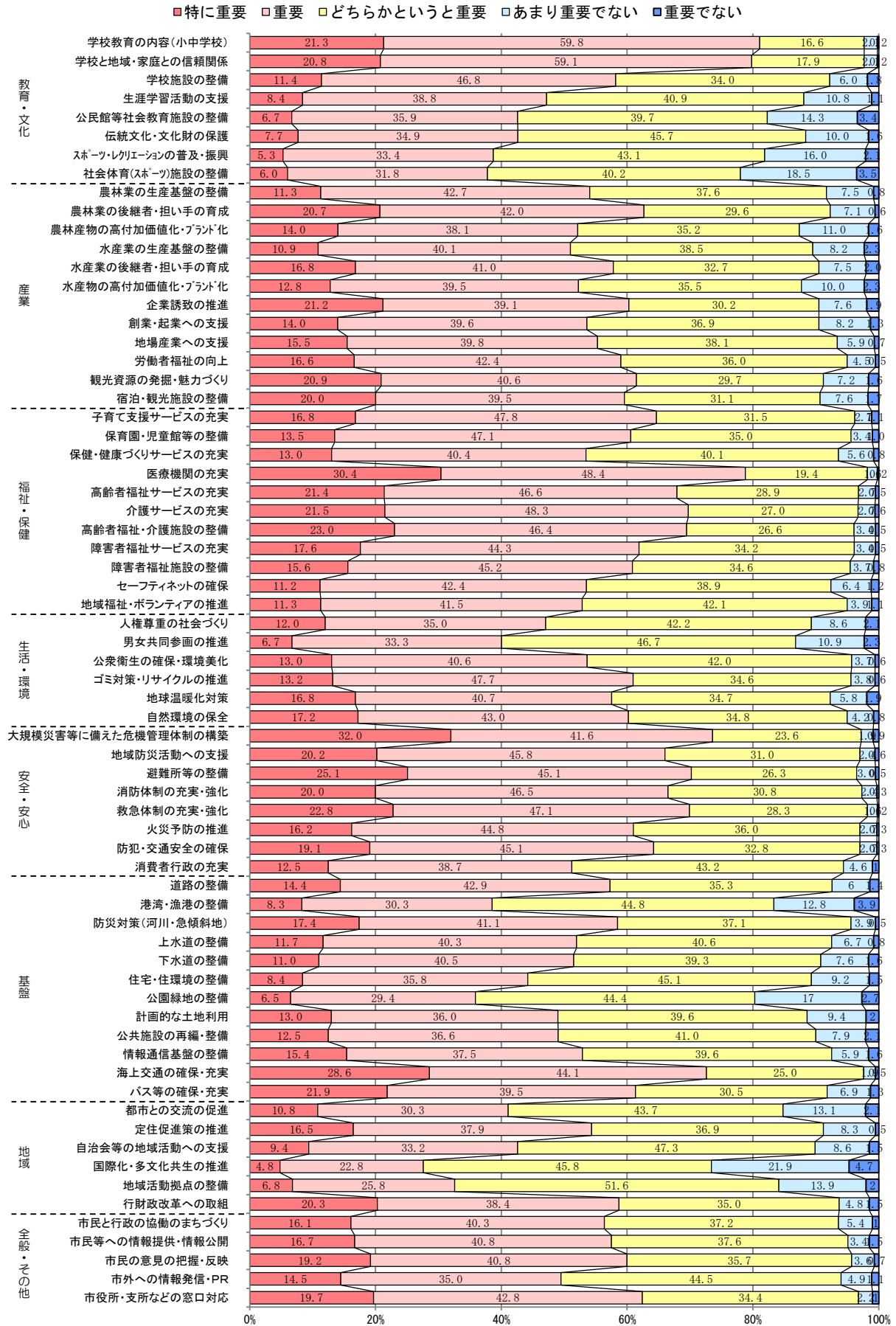
この他、教育・文化、生活・環境、基盤、全般・その他に関する項目（設問）の一部にも、満足度が10%を超えているものがあります。

一方、不満度（「不満」または「とても不満」と答えた割合）が高い項目（設問）も数多くあります。

特に不満度が高いのは産業の「企業誘致の推進」が57.6%で最も高く、「宿泊・観光施設の整備」57.3%、「農林業の後継者・担い手の育成」52.1%、「創業・起業への支援」50.5%などとなっており、産業の12設問のうち9設問で不満度が40%を超えています。

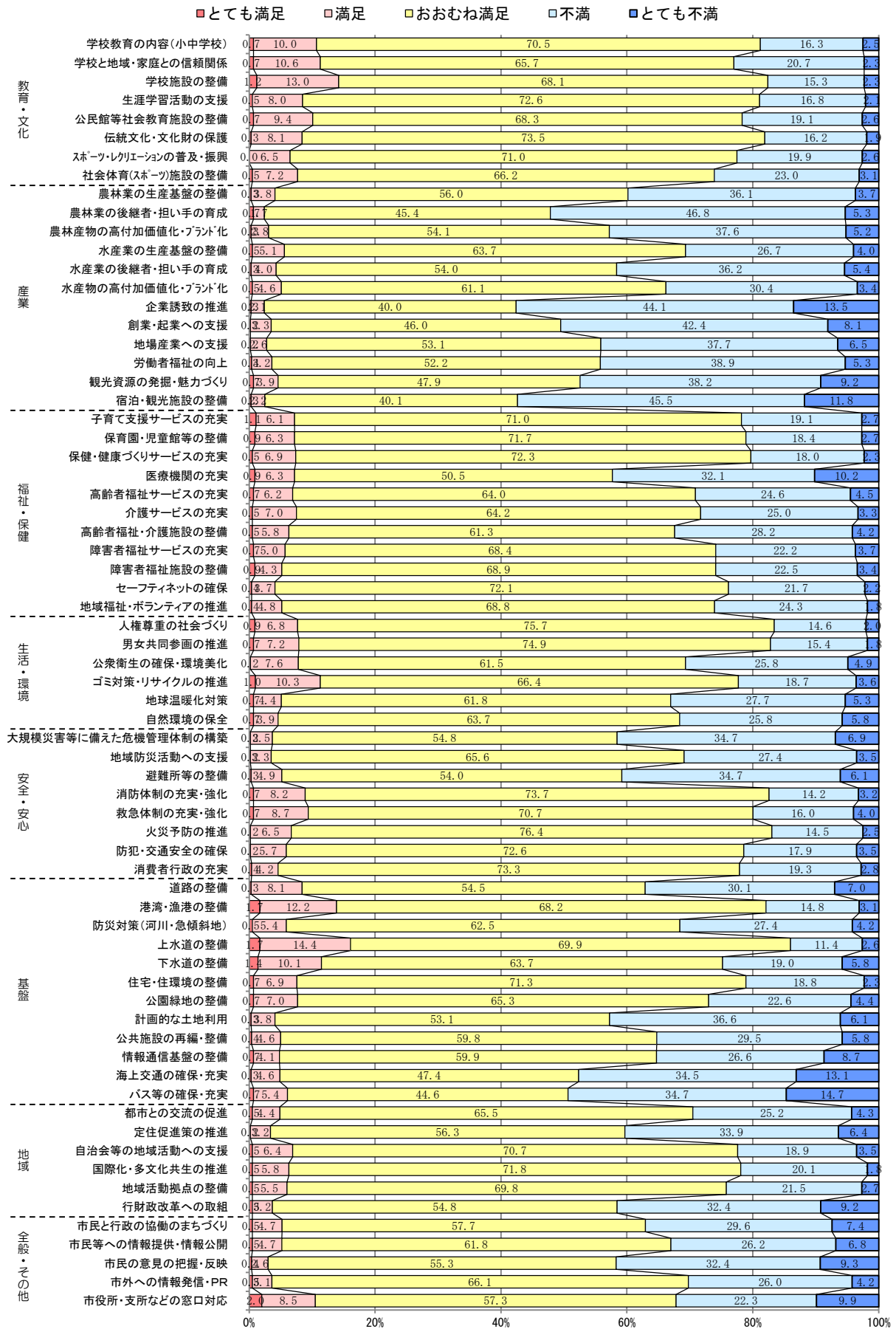
この他、福祉・保健、安全・安心、基盤、全般・その他に関する項目（設問）の一部にも不満度が高いものがあります。

図 江田島市や地域・地区の現状、市の取組についての今後の重要度



注：無回答を除く割合

図 江田島市や地域・地区の現状，市の取組についての現状の満足度



注：無回答を除く割合

2 江田島市や地域・地区の現状、市の取組の評価

ここでは、市民アンケート調査により、重要度（市民重要度）と満足度（市民満足度）について、測定可能な定量（数値：ポイント・点）を算出することで、分野別、項目（設問）別の評価を行います。

回答1件当たりに次のとおり配点し、その合計値÷有効回答数を「ポイント・点」とします。

注：無回答の調査票はポイント算出の対象としない

重要度ポイント (市民重要度)	特に重要	100点
	重要	80点
	どちらかという重要	60点
	あまり重要でない	40点
	重要でない	20点

満足度ポイント (市民満足度)	とても満足	100点
	満足	80点
	おおむね満足	60点
	不満	40点
	とても不満	20点

(1) 重要度ポイント、満足度ポイント

江田島市や地域・地区の現状、市の取組における重要度ポイントとしては、「医療機関の充実」が81.5点で最も高く、次いで「大規模災害等に備えた危機管理体制の構築」が80.3点、「学校教育の内容（小中学校）」が80.0点となっており、これら3つが80点を超えています。

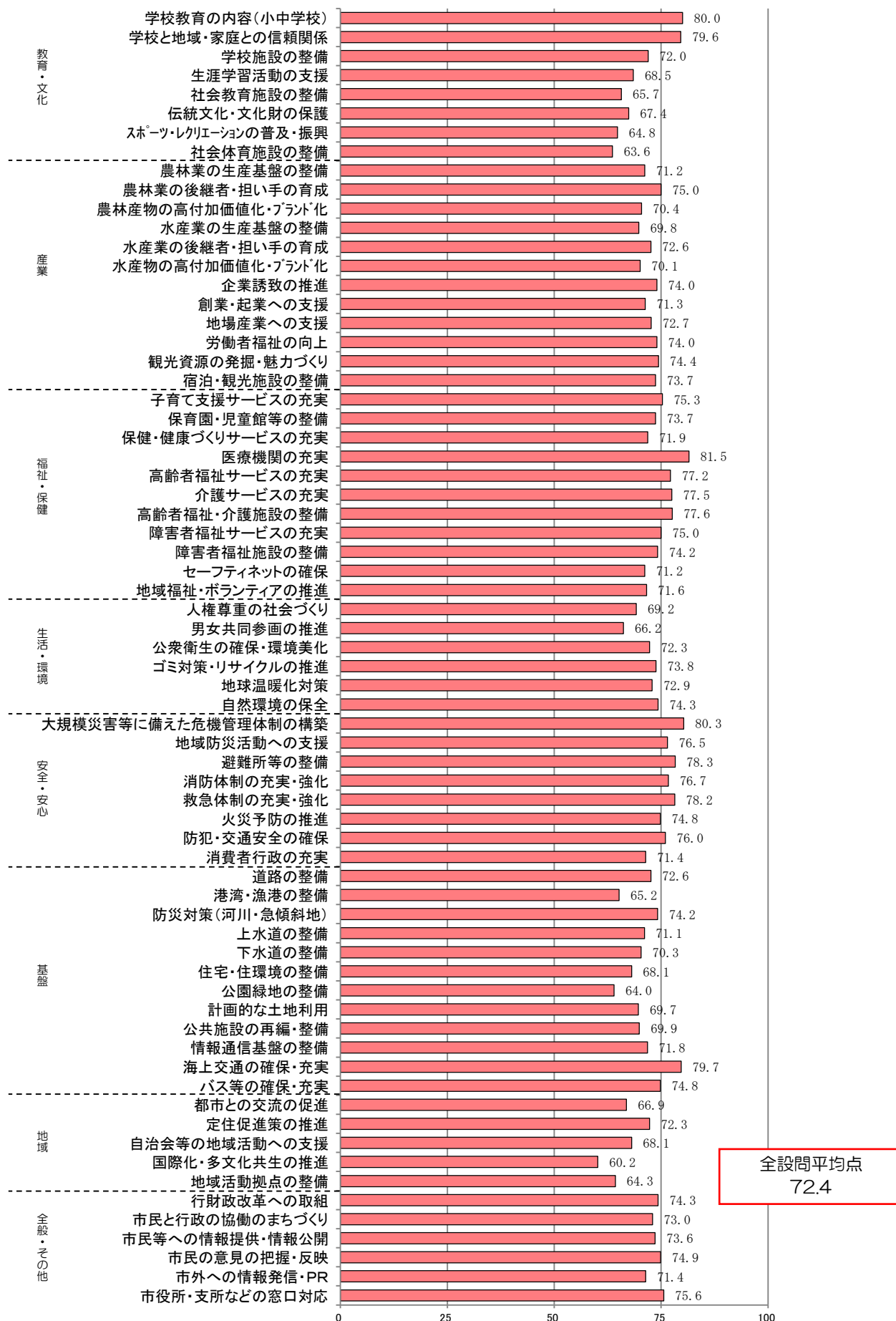
その他、「海上交通の確保・充実」79.7点、「学校と地域・家庭との信頼関係」79.6点などとなっており、教育、医療、防災、交通についての重要度が高いといえます。

一方で、「国際化・多文化共生の推進」が60.2点、「社会体育施設の整備」63.6点、「公園緑地の整備」64.0点となっており、他の項目に比べると重要度は低くなっています。

江田島市や地域・地区の現状、市の取組における満足度点としては、「上水道の整備」が60.2点で最も高く、唯一60点を超えています。次いで「学校施設の整備」が59.1点、「港湾・漁港の整備」が58.9点などとなっています。

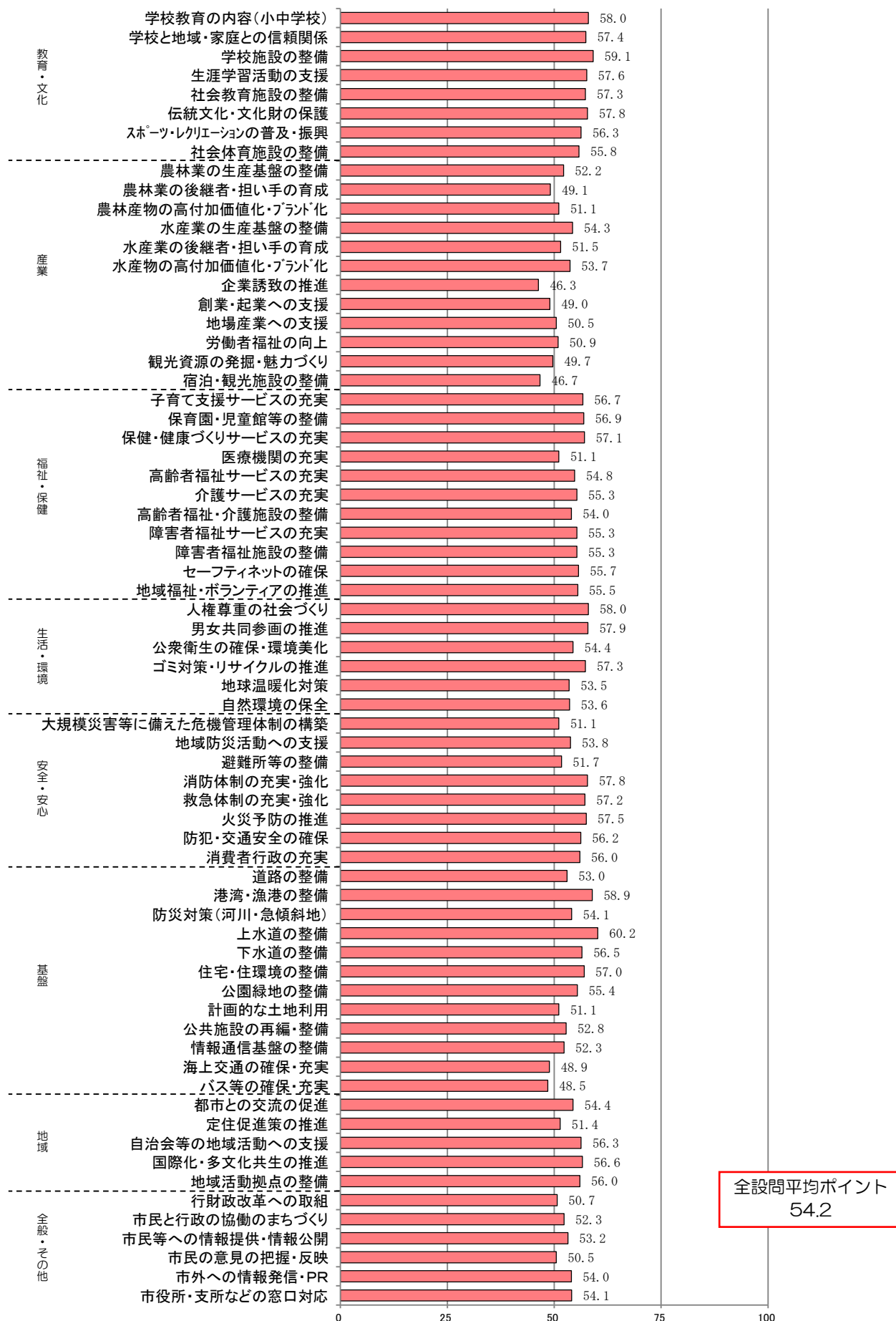
一方で、「企業誘致の推進」が46.3点で最も低く、次いで「宿泊・観光施設の整備」が46.7点、「バス等の確保・充実」が48.5点、「海上交通の確保・充実」が48.9点などとなっており、産業、基盤分野で満足度の低い項目がみられます。

図 江田島市における重要度ポイント（市民重要度）



全設問平均点
72.4

図 江田島市における満足度ポイント（市民満足度）



全設問平均ポイント
54.2

(2) 分野ごとでの重要度ポイント，満足度ポイントの状況

重要度ポイントについて分野ごとにみると、「安全・安心」が76.5点で最も高く、次いで「福祉・保健」75.2点、「全般・その他」73.8点となっており、これら3分野が全設問平均値（72.4点）を上回っています。

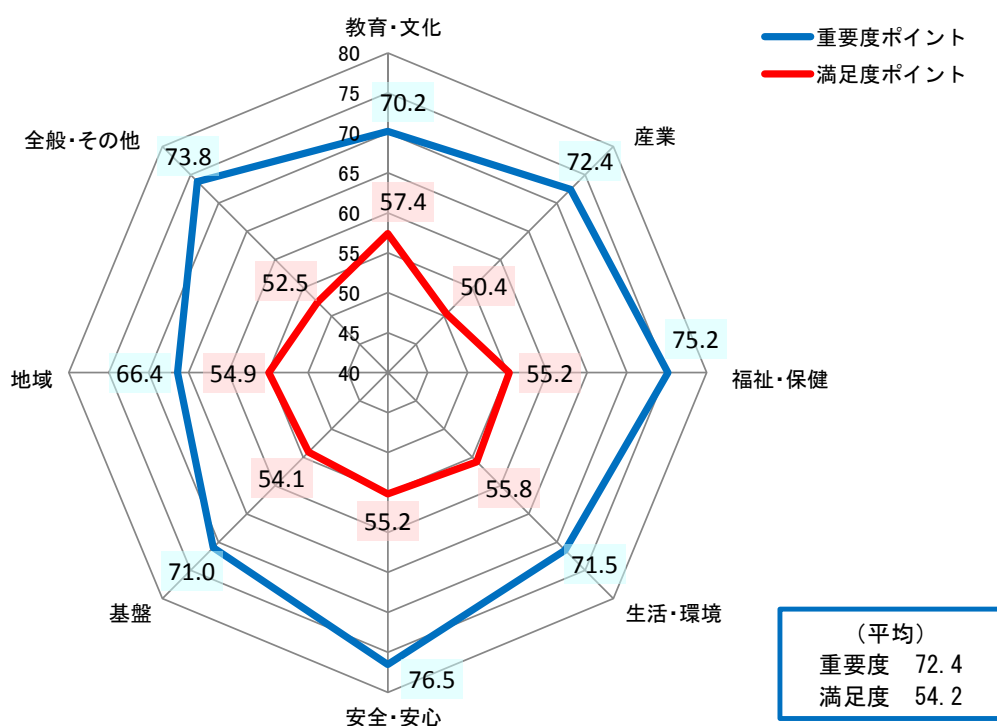
満足度点については、「教育・文化」が57.4点で最も高く、次いで「生活・環境」55.8点などとなっています。

重要度ポイントと満足度ポイントの関係についてみると、「産業」や「全般・その他」では満足度ポイントが平均値を下回っていることから、重要度ポイントも高くなっているといえます。

一方、一定程度の満足度ポイントのある「福祉・保健」，「安全・安心」分野では、市民が今後においても重要であると捉えていると考えられます。

また居住地区別（次頁参照）にみても、概ね同様の傾向となっています。

図 分野別の重要度ポイント，満足度ポイント



参考：居住地別分野別ポイント状況

図 江田島町

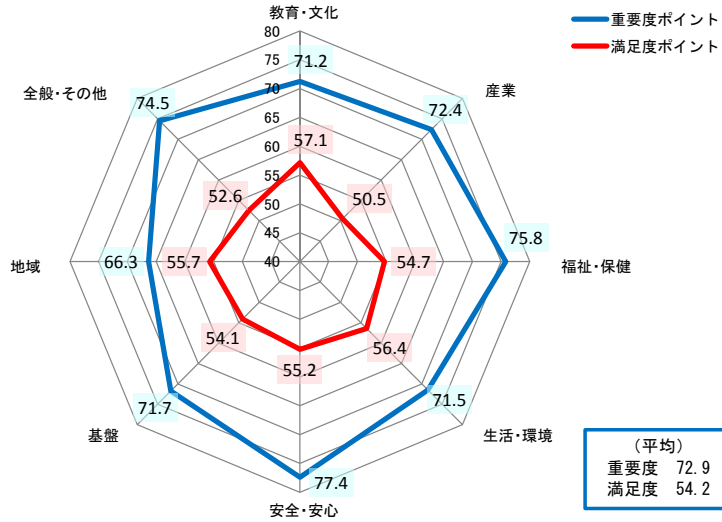


図 能美町

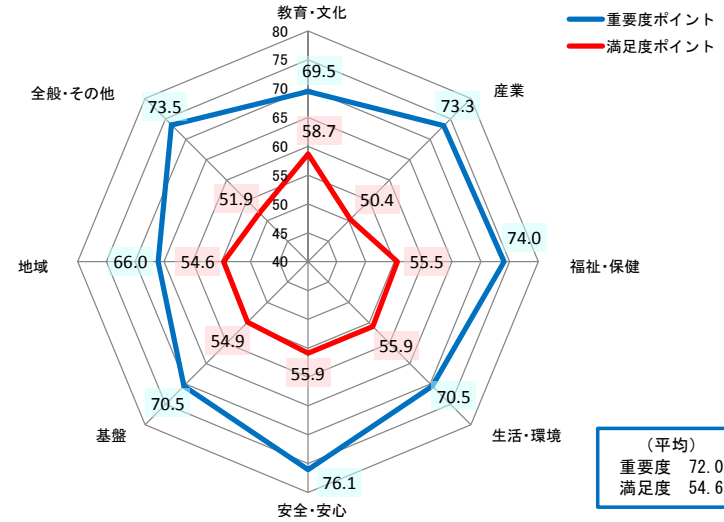


図 沖美町

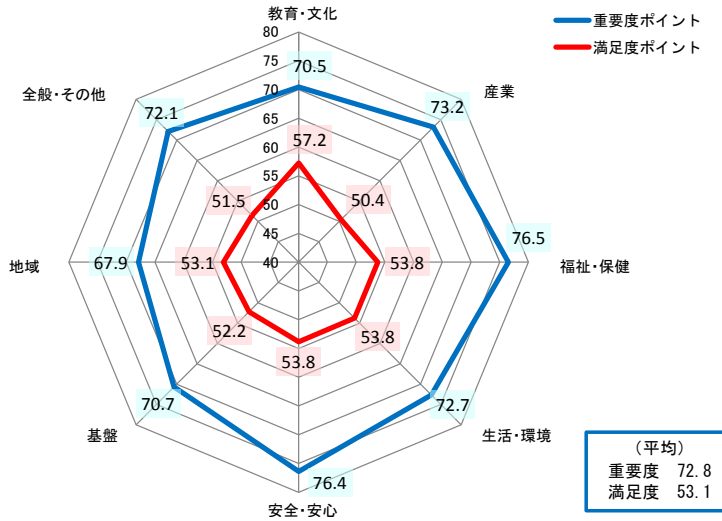
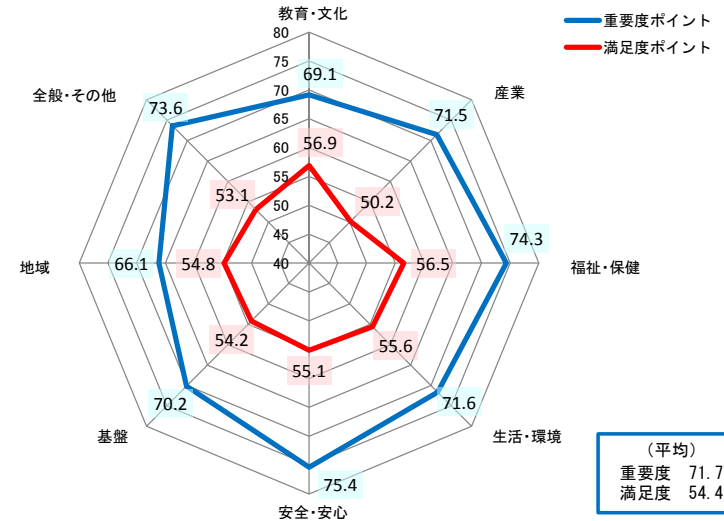


図 大柿町



(3) 分野別の重要度ポイント，満足度ポイントの状況

ア 教育・文化

教育・文化分野の項目別にみると、「学校教育の内容（小学校）」，「学校と地域・家庭との信頼関係」については，満足度ポイントが平均値を超えている中でも重要度ポイントが高くなっており，今後とも重要であると捉えられていると言えます。

図 教育・文化分野のポイント状況

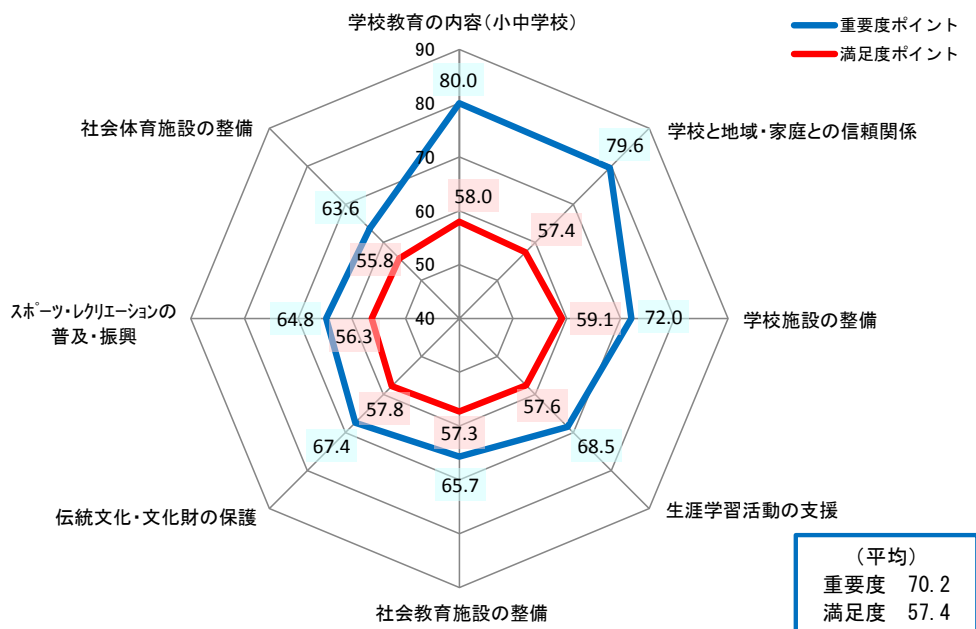


図 江田島町

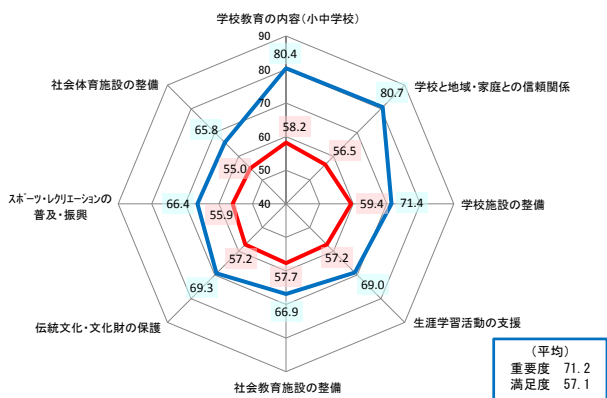


図 能美町

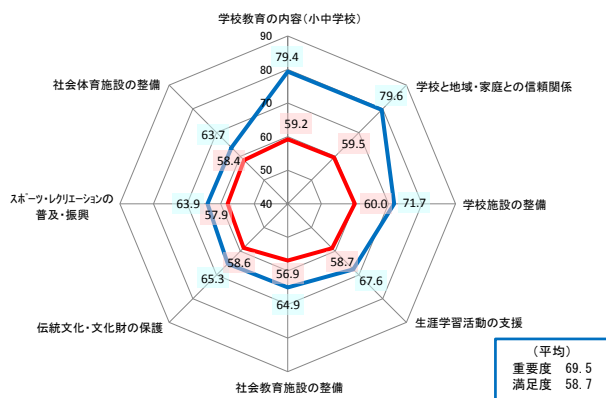


図 沖美町

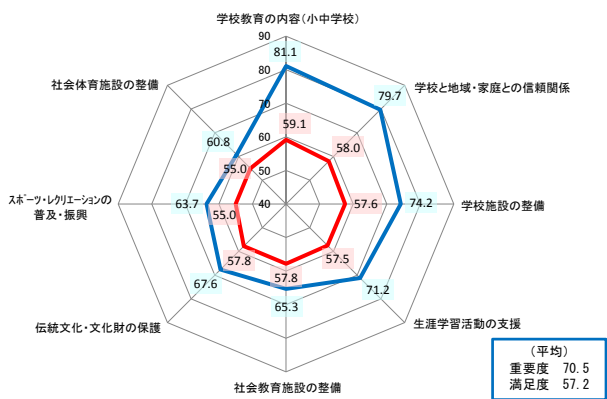
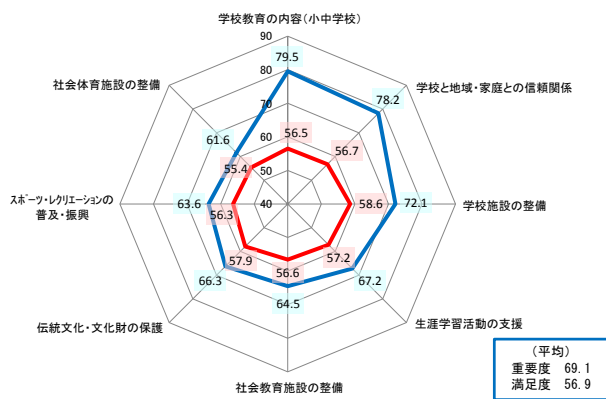


図 大柿町



イ 産業

産業分野の項目別にみると、総じて満足度ポイントが低くなっており、重要度ポイントとの乖離が大きくなっています。特に「企業誘致の推進」，「宿泊・観光施設の整備」，「農林業の後継者・担い手の育成」の3項目では25点以上の乖離となっています。

図 産業分野のポイント状況

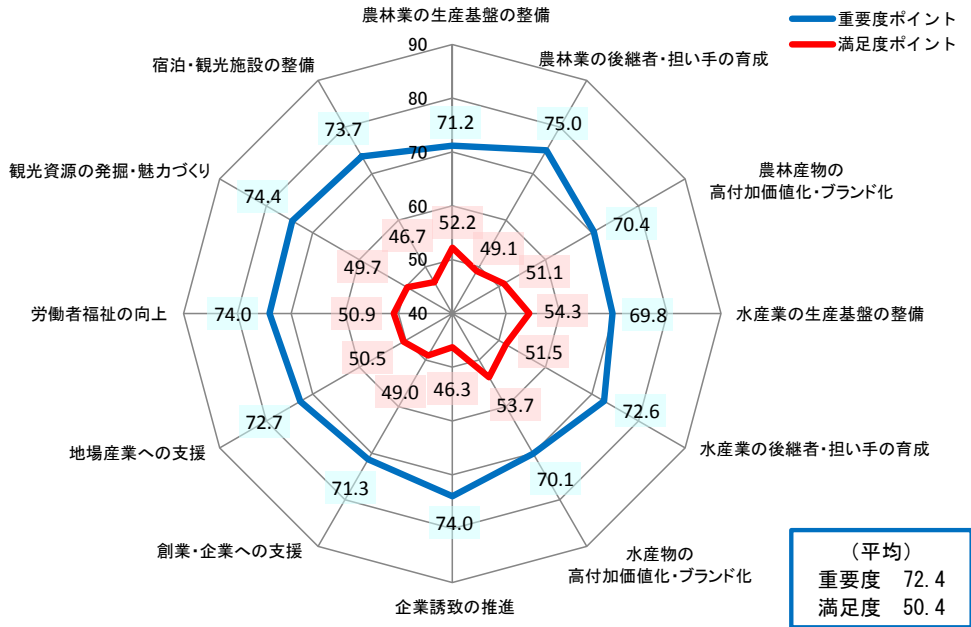


図 江田島町

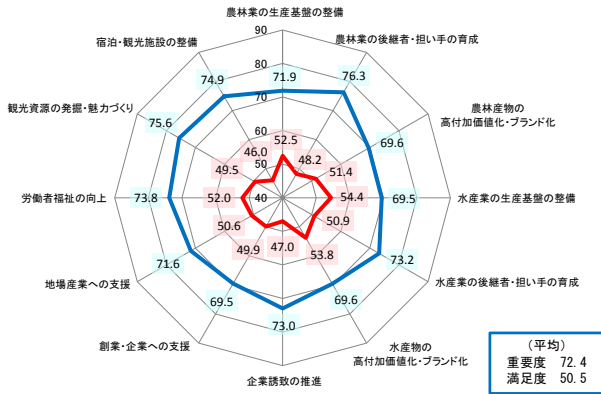


図 能美町

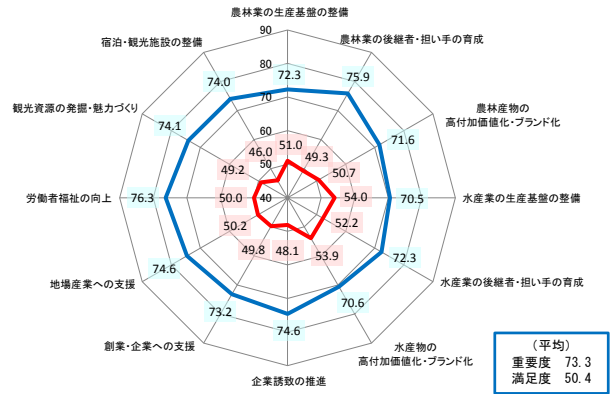


図 沖美町

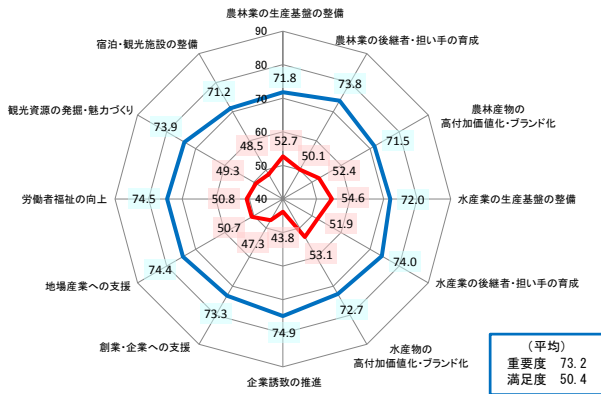
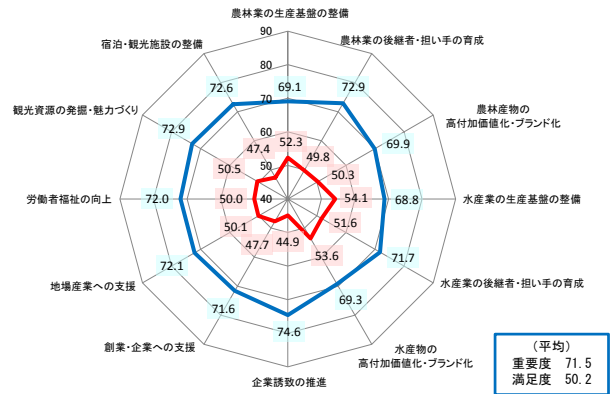


図 大柿町



ウ 福祉・保健

福祉・保健分野の項目別にみると、総じて重要度ポイントは高くなっています。特に「医療機関の充実」は81.5点と最も高く、また満足度ポイントとの乖離も30.4点と大きくなっています。

図 福祉・保健分野のポイント状況

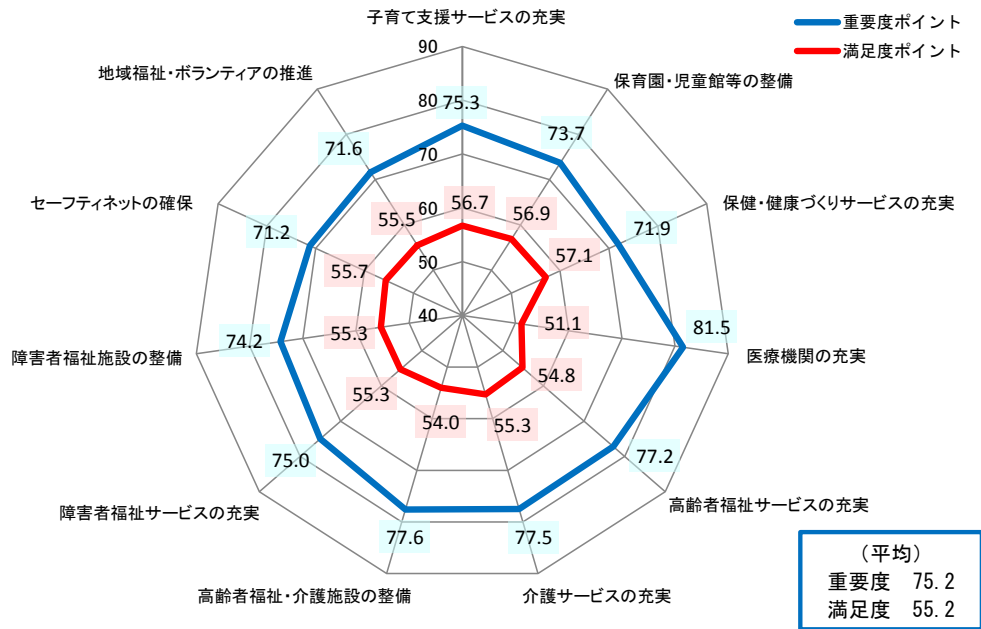


図 江田島町

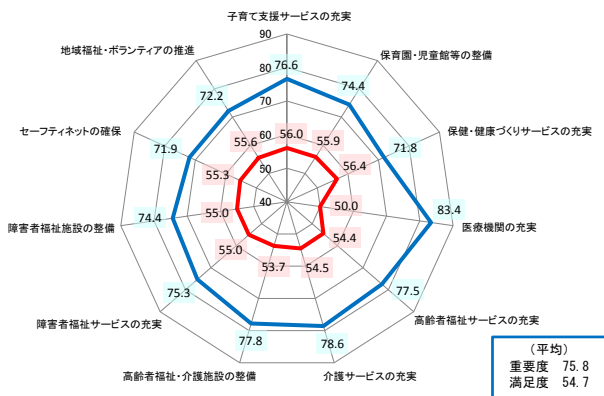


図 能美町

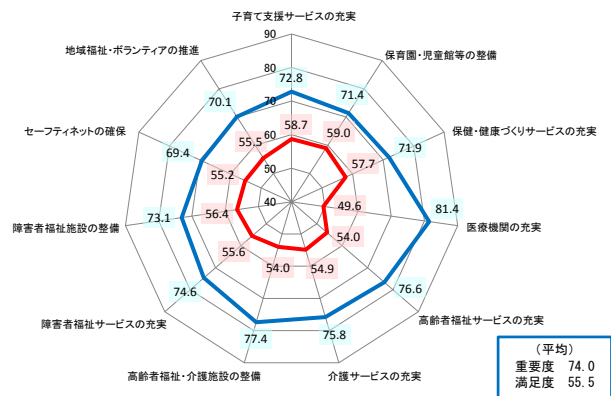


図 沖美町

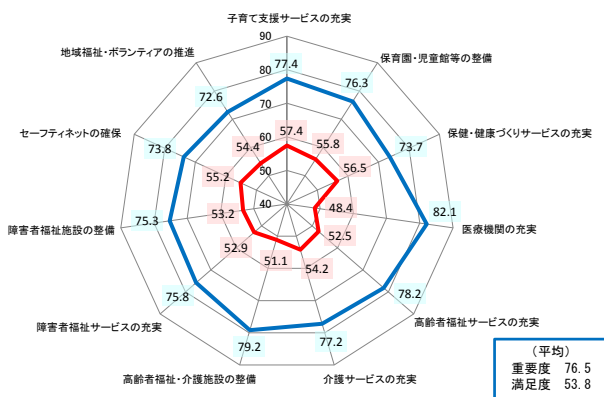
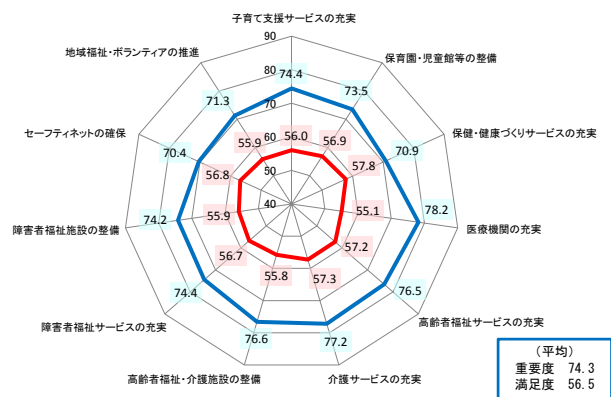


図 大柿町



エ 生活・環境

生活・環境分野の項目別にみると、「自然環境の保全」、「ゴミ対策・リサイクルの推進」など環境系の項目で重要度ポイントが高くなっています。

一方で、「人権尊重の社会づくり」、「男女共同参画の推進」は満足度ポイントと重要度ポイントの乖離が小さいなど、環境系と生活系で差が見られます。

図 生活・環境分野のポイント状況

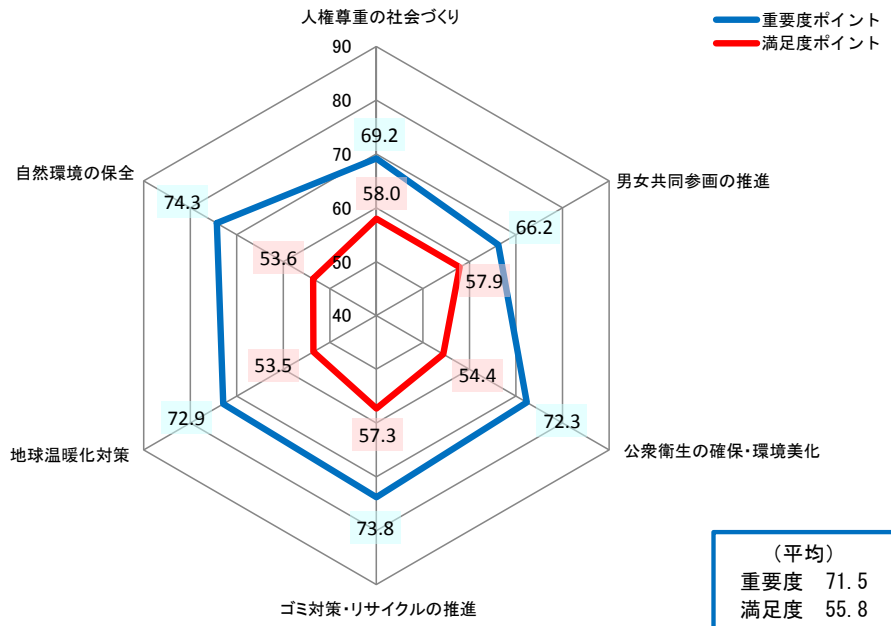


図 江田島町

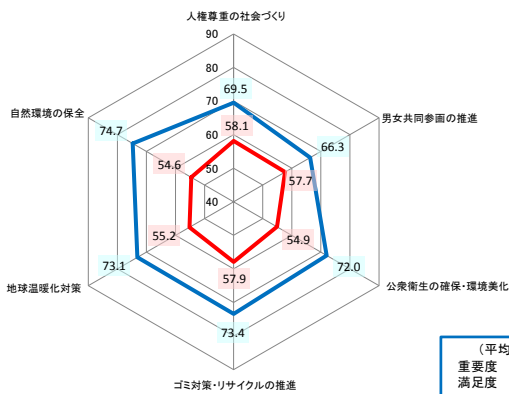


図 能美町

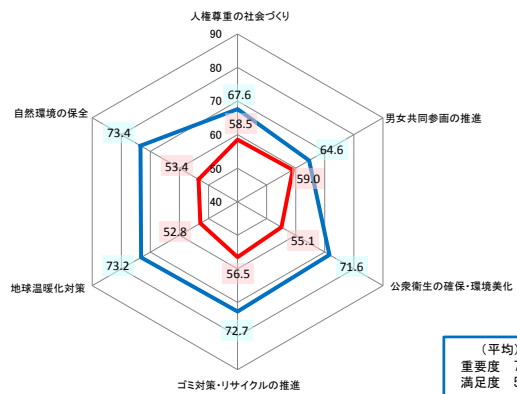


図 沖美町

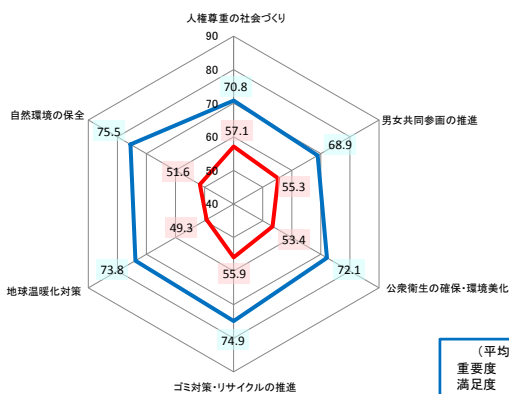
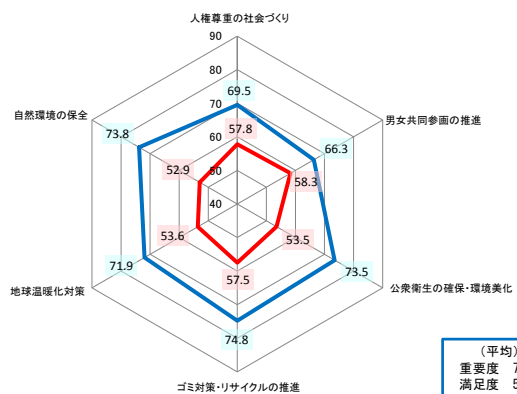


図 大柿町



オ 安全・安心

安全・安心分野の項目別にみると、防災・救急系で重要度ポイントが平均値を上回っています。

特に「大規模災害等に備えた危機管理体制の構築」では満足度ポイントが51.1点と最も低くなっている一方で、重要度ポイントが80.3点と最も高くなっており、乖離も大きくなっています。

図 安全・安心分野のポイント状況

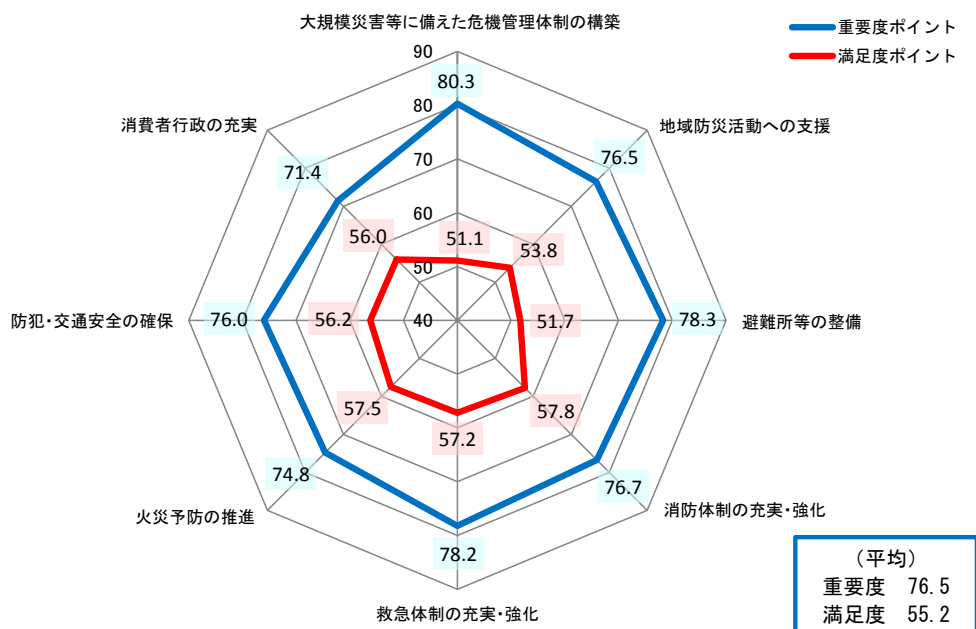


図 江田島町

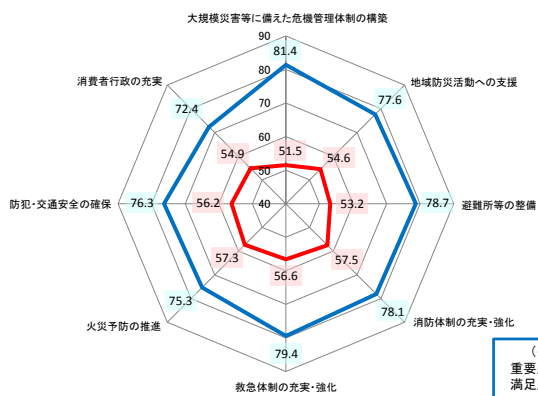


図 能美町

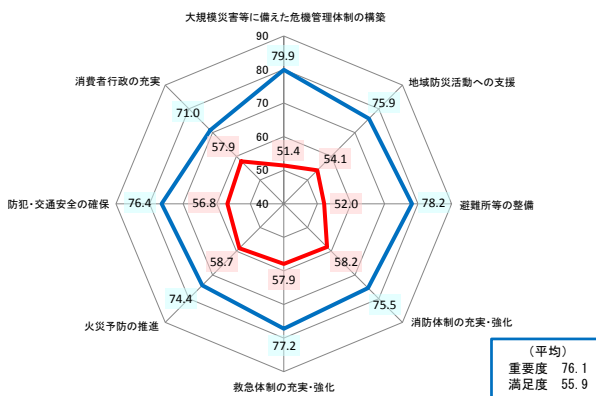


図 沖美町

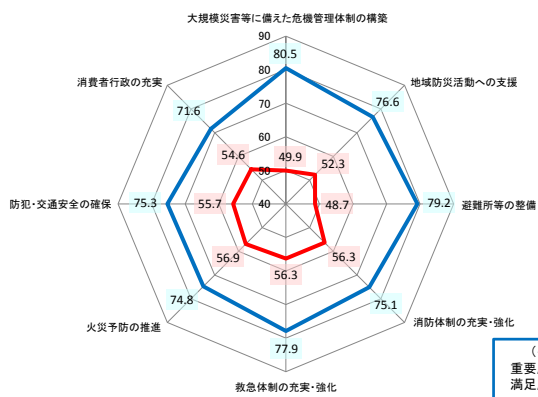
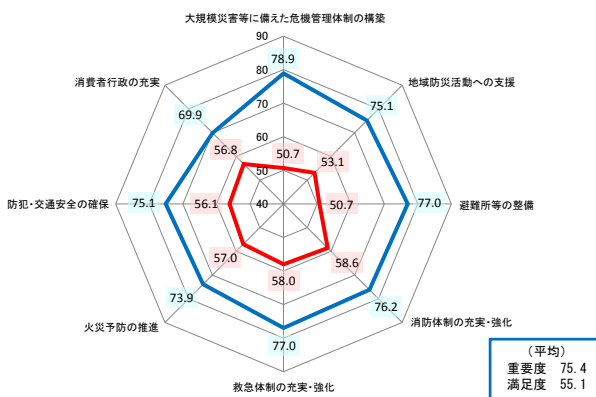


図 大柿町



カ 基盤

基盤分野の項目別にみると、「海上交通の確保・充実」と「バス等の確保・充実」について、満足度ポイントが低く、重要度ポイントが高い状況にあり、「道路の整備」も含めた交通系で乖離が大きくなっています。一方、「港湾・漁港の整備」や「公園緑地の整備」は重要度ポイントが比較的的低く、満足度ポイントとの乖離も小さくなっています。

図 基盤分野のポイント状況

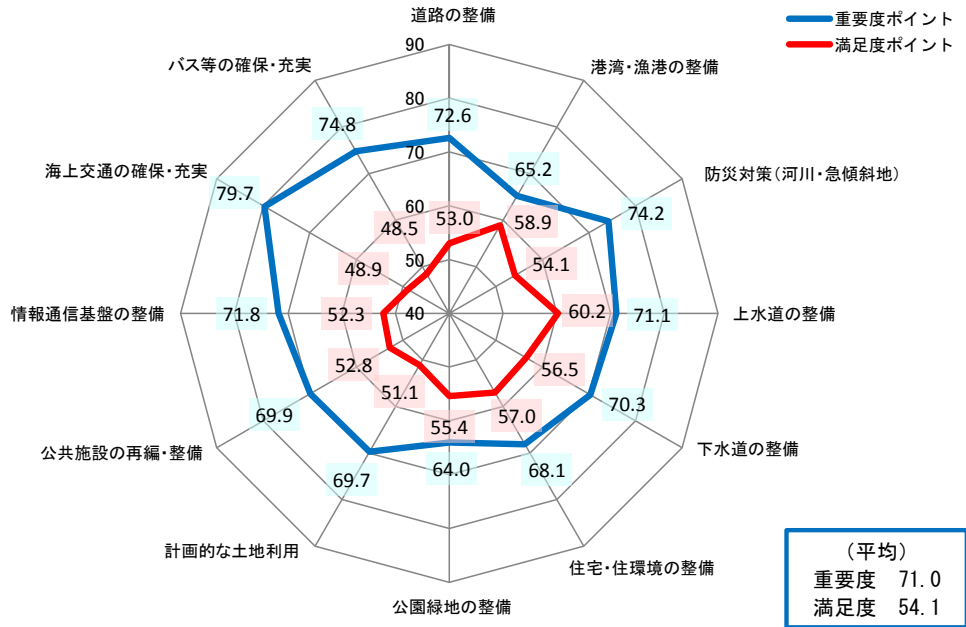


図 江田島町

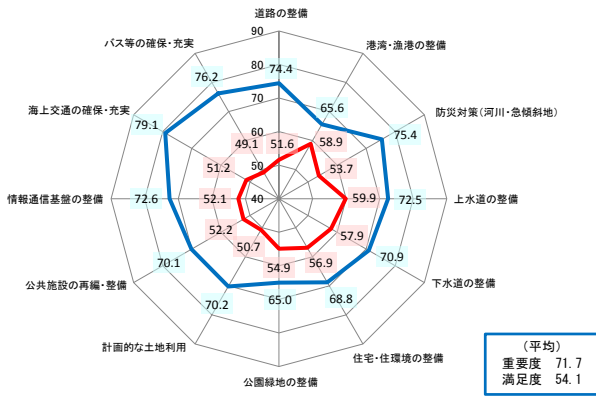


図 能美町

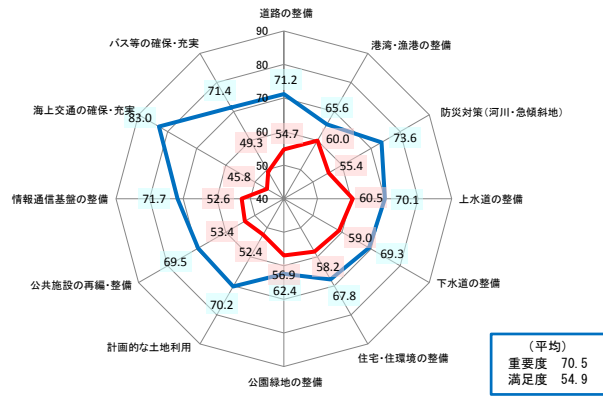


図 沖美町

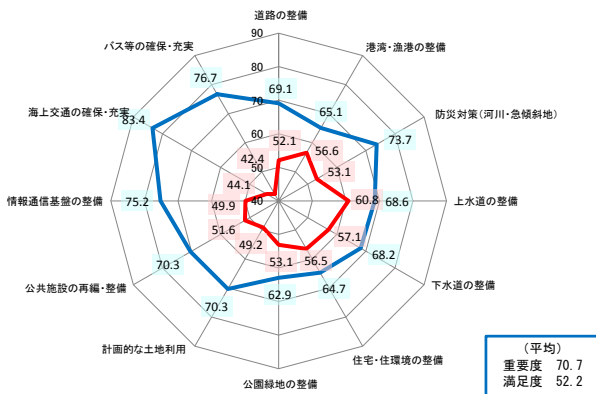
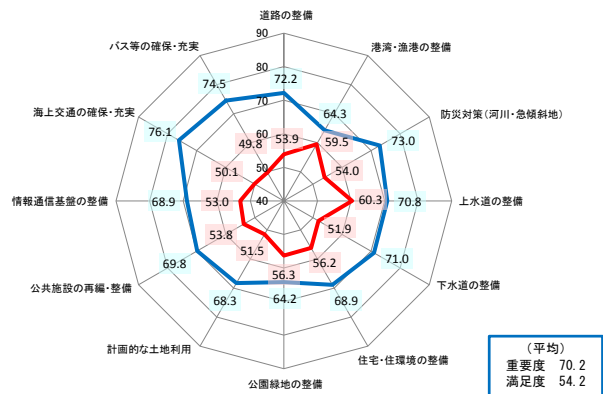
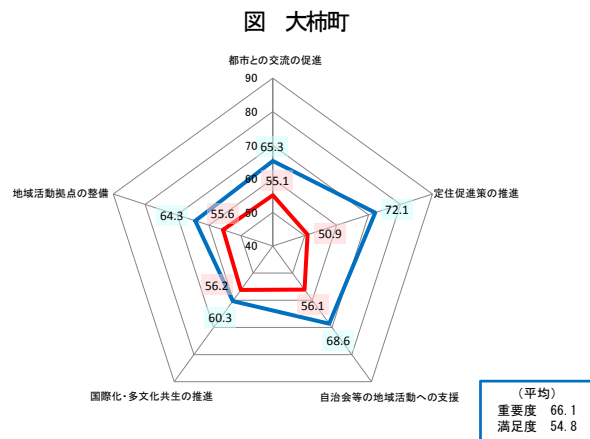
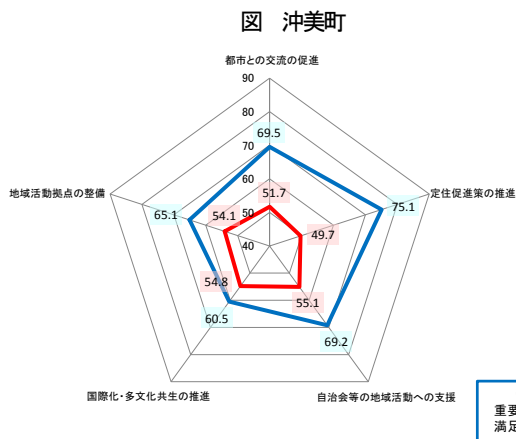
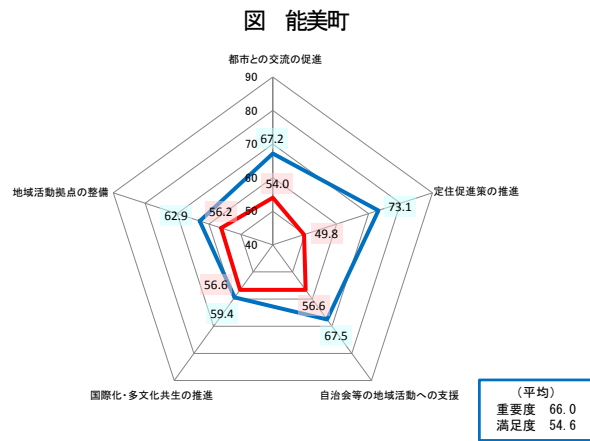
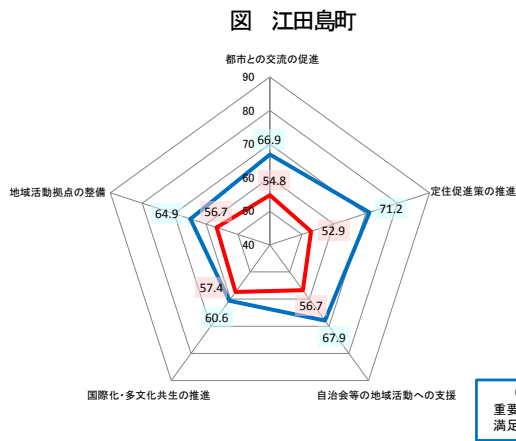
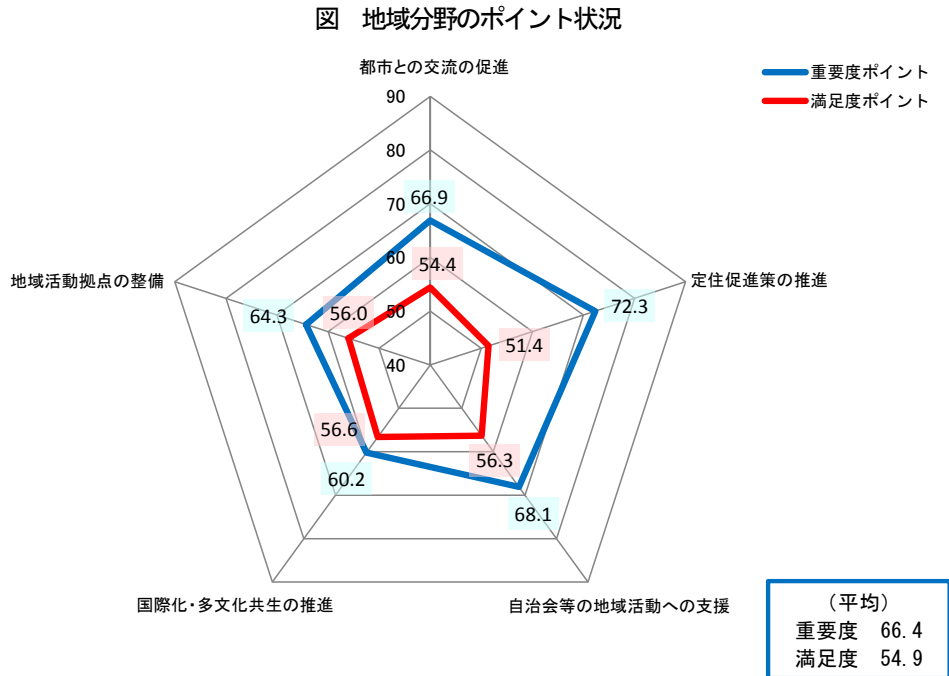


図 大柿町



キ 地域

地域分野の項目別にみると、重要度ポイントが比較的低い項目が多くなっていますが、「定住促進策の推進」が72.3点と高くなっています。



ク 全般・その他

全般・その他分野の項目別にみると、「行財政改革への取組」や「市民の意見の把握・反映」で満足度ポイントが50点程度と低くなっています。

また、全項目で重要度ポイントが70点を超えており、満足度ポイントとの乖離も20点程度と大きくなっています。

図 全般・その他分野のポイント状況

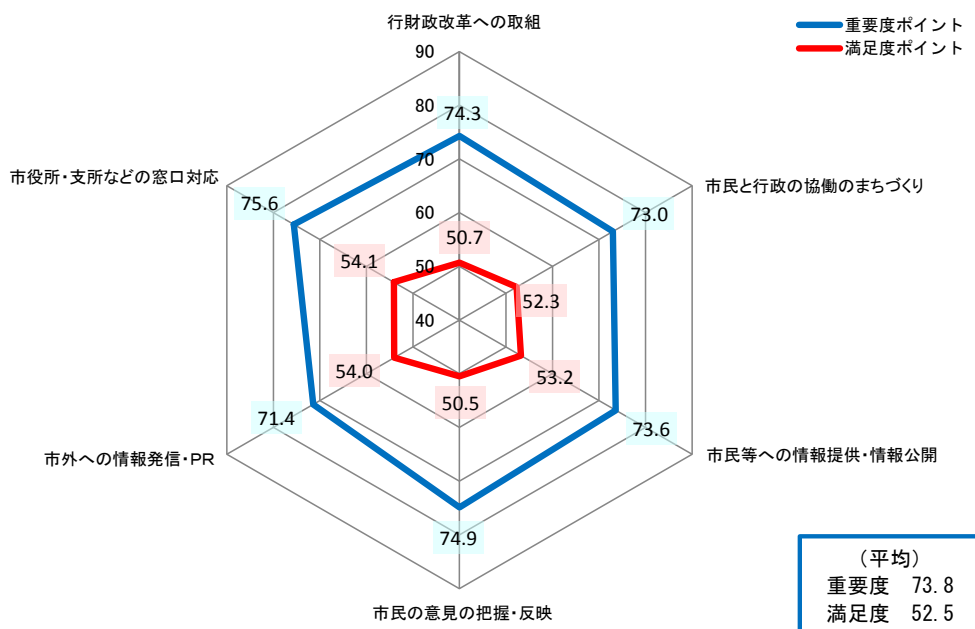


図 江田島町

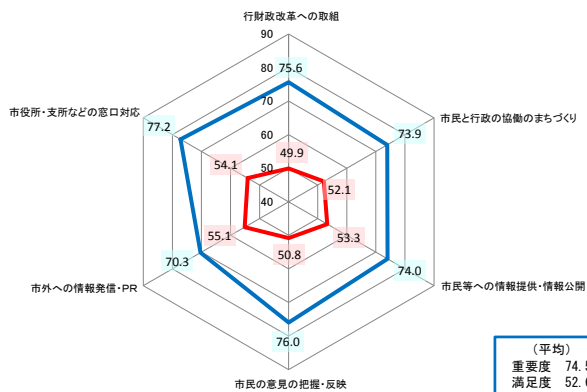


図 能美町

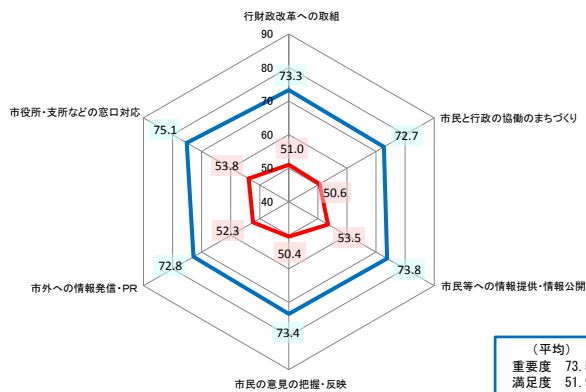


図 沖美町

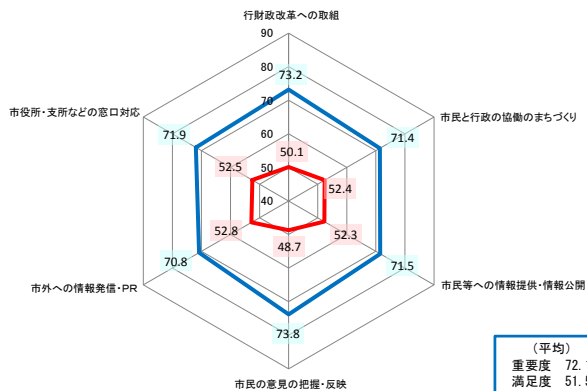
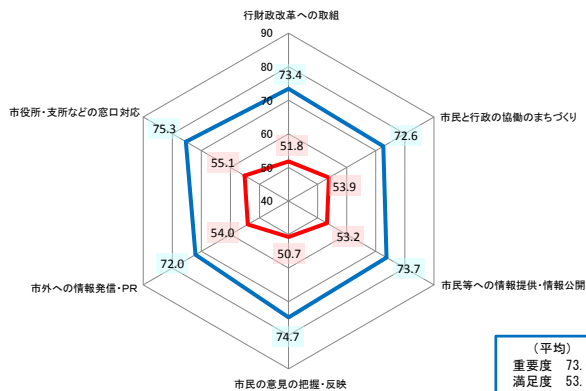


図 大柿町



第4 江田島市の特色と問題点について

1 江田島市で自慢できるもの・ことなどについて

問3 あなたは、江田島市で自慢できるもの・こと、これからのまちづくりで生かしたい特色や魅力、資源は、なんだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

江田島市で自慢できるもの・こと、これからのまちづくりで生かしたい特色や魅力、資源については、全市では「山々など島の自然・地形・風景」が65.1%で最も高く、次いで「海の自然・風景」63.5%、「カキをはじめとした海産物（海の幸）」57.7%となっており、これら3つが50%を超えています。

属性別にみても、これら3つが上位を占めています。その他では、能美町、沖美町、女性および60歳代において「暮らしやすい気候風土」が50%を超えています。

図 江田島市の自慢できるもの・ことなど

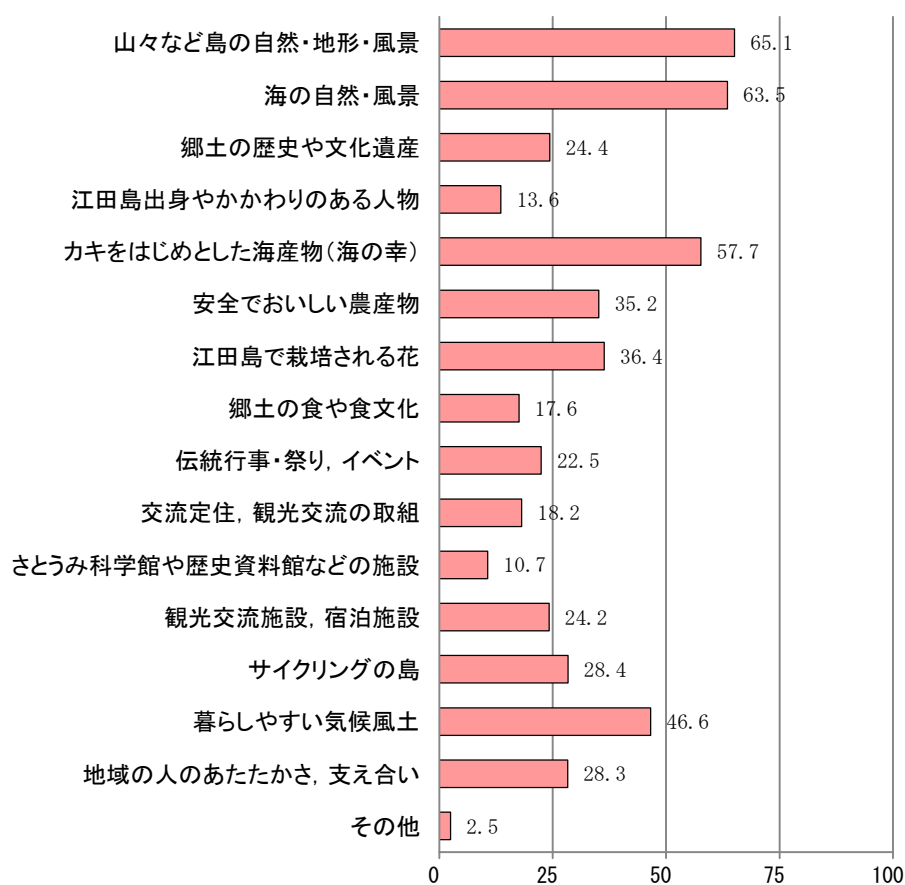


表 江田島市の自慢できるもの・ことなど

(%)

区 分	全 市	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	男性	女性
山々など島の自然・地形・風景	65.1	66.8	65.8	68.2	61.5	65.2	65.8
海の自然・風景	63.5	60.4	64.4	78.8	61.0	62.7	64.1
郷土の歴史や文化遺産	24.4	31.3	16.1	20.0	23.0	26.1	23.2
江田島出身やかかわりのある人物	13.6	12.7	13.4	10.6	16.0	13.0	13.8
カキをはじめとした海産物（海の幸）	57.7	56.3	57.7	69.4	55.1	54.2	61.6
安全でおいしい農産物	35.2	34.7	38.3	42.4	31.0	30.3	40.1
江田島で栽培される花	36.4	26.1	46.3	47.1	38.5	32.1	39.8
郷土の食や食文化	17.6	19.8	8.7	17.6	21.9	16.4	18.9
伝統行事・祭り、イベント	22.5	20.1	27.5	21.2	23.0	22.4	22.6
交流定住、観光交流の取組	18.2	18.3	21.5	18.8	15.5	18.5	17.8
さとうみ科学館や歴史資料館などの施設	10.7	10.1	6.7	12.9	13.9	11.8	9.9
観光交流施設、宿泊施設	24.2	25.4	27.5	14.1	25.1	24.8	24.0
サイクリングの島	28.4	26.9	31.5	29.4	28.3	25.5	31.4
暮らしやすい気候風土	46.6	41.8	50.3	60.0	44.4	42.4	50.0
地域の人のあたたかさ、支え合い	28.3	28.7	25.5	34.1	27.8	29.4	27.1
その他	2.5	3.0	3.4	1.2	1.6	3.6	1.4

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	65歳以上同居	乳児等がいる
山々など島の自然・地形・風景	75.0	70.2	54.4	73.6	72.1	68.3	59.2	64.0	66.2
海の自然・風景	75.0	78.7	69.1	70.8	76.7	60.4	52.5	57.0	78.4
郷土の歴史や文化遺産	15.0	21.3	17.6	18.1	31.4	25.6	26.9	24.0	28.4
江田島出身やかかわりのある人物	15.0	12.8	8.8	13.9	10.5	14.6	15.7	14.1	14.9
カキをはじめとした海産物（海の幸）	60.0	66.0	66.2	73.6	68.6	51.2	49.8	53.8	63.5
安全でおいしい農産物	20.0	25.5	30.9	34.7	38.4	37.2	38.1	36.3	31.1
江田島で栽培される花	5.0	25.5	14.7	36.1	36.0	45.7	41.3	41.5	23.0
郷土の食や食文化	20.0	14.9	11.8	25.0	11.6	21.3	17.0	18.5	18.9
伝統行事・祭り、イベント	30.0	14.9	14.7	19.4	22.1	23.2	26.9	23.7	25.7
交流定住、観光交流の取組	—	4.3	4.4	16.7	17.4	23.2	24.2	21.2	14.9
さとうみ科学館や歴史資料館などの施設	10.0	8.5	10.3	11.1	7.0	10.4	12.6	10.9	16.2
観光交流施設、宿泊施設	10.0	8.5	11.8	19.4	20.9	32.3	30.0	28.1	13.5
サイクリングの島	35.0	38.3	22.1	29.2	22.1	29.3	30.5	28.4	21.6
暮らしやすい気候風土	15.0	31.9	36.8	47.2	41.9	56.1	49.3	49.9	40.5
地域の人のあたたかさ、支え合い	15.0	17.0	14.7	15.3	25.6	28.7	40.4	31.9	16.2
その他	—	2.1	4.4	4.2	1.2	1.8	2.7	2.2	4.1

※ は50%以上の項目

2 江田島市の問題点

問4 あなたは、江田島市の問題点は、どのようなところにあると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

江田島市の問題点としては、全市では「交通・移動の制約」が68.1%で最も高く、次いで「働く場、魅力」が59.7%、「医療、救急医療」が50.6%となっており、これら3つが50%を超えています。

属性別にみても、概ねこれら3つの項目に「買い物、商業施設」を加えた4つが上位を占めています。その他では、江田島町で「道路網」、能美町及び70歳以上で「福祉や介護の環境」、30歳代及び乳児等がいる世帯で「子育て環境」、40歳未満の世代で「娯楽の場やその魅力」などが30%を超えて、他の属性に比べると高い割合となっています。

図 江田島市の問題点

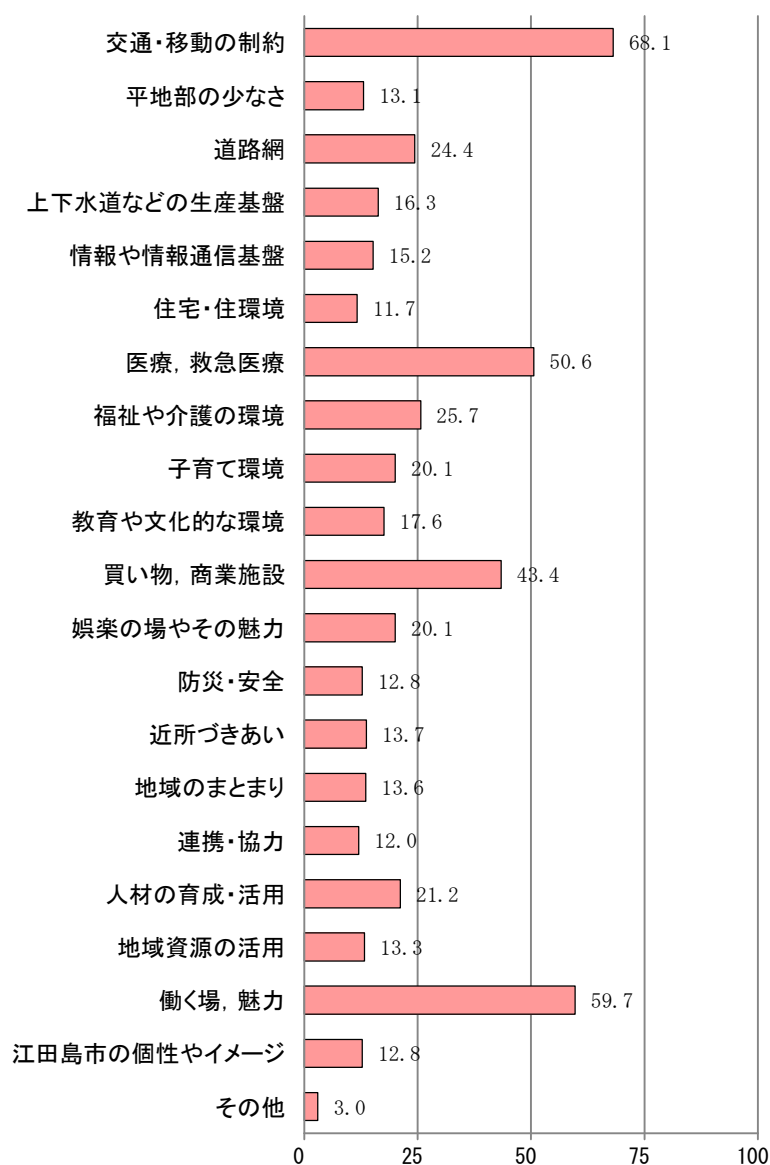


表 江田島市の問題点

(%)

区 分	全 市	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	男性	女性
交通・移動の制約	68.1	68.7	71.8	84.7	57.8	64.2	72.0
平地部の少なさ	13.1	15.3	6.7	20.0	11.8	14.8	11.3
道路網	24.4	35.1	12.8	21.2	20.3	21.8	27.1
上下水道などの生産基盤	16.3	11.9	10.1	12.9	29.4	14.8	17.8
情報や情報通信基盤	15.2	16.0	14.8	21.2	11.2	17.6	12.7
住宅・住環境	11.7	10.4	10.1	12.9	14.4	13.9	9.6
医療、救急医療	50.6	56.3	57.0	51.8	38.0	45.8	55.6
福祉や介護の環境	25.7	25.0	30.9	24.7	23.5	23.0	28.5
子育て環境	20.1	19.4	18.8	24.7	20.3	18.5	21.5
教育や文化的な環境	17.6	20.1	16.1	16.5	16.0	13.0	21.8
買い物、商業施設	43.4	52.6	42.3	58.8	24.6	38.8	48.6
娯楽の場やその魅力	20.1	21.3	18.1	18.8	20.9	20.9	19.5
防災・安全	12.8	9.3	15.4	15.3	15.0	14.5	11.0
近所づきあい	13.7	13.1	16.8	17.6	10.7	13.0	14.4
地域のまとまり	13.6	11.6	17.4	17.6	11.2	14.5	12.4
連携・協力	12.0	10.4	12.1	20.0	10.2	11.8	11.9
人材の育成・活用	21.2	19.4	23.5	17.6	24.1	22.1	20.6
地域資源の活用	13.3	11.9	14.1	12.9	15.0	15.2	11.6
働く場、魅力	59.7	59.0	56.4	64.7	62.0	57.3	62.4
江田島市の個性やイメージ	12.8	11.9	16.1	15.3	10.2	13.3	12.1
その他	3.0	3.4	3.4	2.4	2.7	4.5	1.7
不明	4.9	3.7	4.0	2.4	8.0	4.8	4.8

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	65歳以上同居	乳児等がいる
交通・移動の制約	60.0	74.5	73.5	77.8	77.9	67.7	60.1	64.4	75.7
平地部の少なさ	5.0	8.5	1.5	8.3	9.3	14.0	20.2	17.0	5.4
道路網	20.0	25.5	27.9	29.2	27.9	21.3	22.9	23.2	27.0
上下水道などの生産基盤	5.0	17.0	11.8	16.7	19.8	16.5	17.0	18.0	14.9
情報や情報通信基盤	5.0	21.3	27.9	23.6	23.3	11.0	7.6	11.6	21.6
住宅・住環境	25.0	10.6	16.2	11.1	14.0	7.9	11.7	12.1	16.2
医療、救急医療	35.0	51.1	57.4	69.4	61.6	49.4	41.7	44.4	66.2
福祉や介護の環境	25.0	25.5	13.2	16.7	23.3	27.4	31.4	28.9	23.0
子育て環境	10.0	25.5	38.2	27.8	25.6	18.3	11.7	14.6	44.6
教育や文化的な環境	5.0	17.0	17.6	16.7	23.3	20.1	15.2	18.0	28.4
買い物、商業施設	25.0	40.4	42.6	45.8	48.8	42.1	43.5	41.7	51.4
娯楽の場やその魅力	30.0	36.2	33.8	23.6	16.3	16.5	15.2	16.5	31.1
防災・安全	10.0	10.6	4.4	15.3	10.5	13.4	15.7	14.1	6.8
近所づきあい	15.0	12.8	10.3	8.3	17.4	12.2	16.6	13.3	10.8
地域のまとまり	-	14.9	7.4	11.1	9.3	17.1	16.1	16.0	8.1
連携・協力	5.0	17.0	5.9	6.9	12.8	10.4	15.7	14.3	4.1
人材の育成・活用	35.0	14.9	22.1	20.8	20.9	22.6	19.7	22.0	24.3
地域資源の活用	10.0	17.0	7.4	15.3	15.1	11.6	14.8	15.8	10.8
働く場、魅力	45.0	61.7	67.6	68.1	74.4	61.6	48.4	54.8	75.7
江田島市の個性やイメージ	15.0	12.8	4.4	15.3	17.4	9.8	13.9	13.6	10.8
その他	10.0	6.4	8.8	5.6	1.2	1.2	1.3	2.2	2.7
不明	-	-	-	-	1.2	3	12.6	8.1	1.4

※ は50%以上の項目

第5 江田島市の住みよさなどについて

1 現在の江田島市の住みよさ

問5 あなたは、現在の江田島市の住みよさについて、どのようにお感じですか。

(○印は1つ)

現在の江田島市の住みよさについて、全市では「どちらともいえない(普通)」が31.0%で最も多く、次いで「どちらかという住みやすい」27.3%などとなっています。

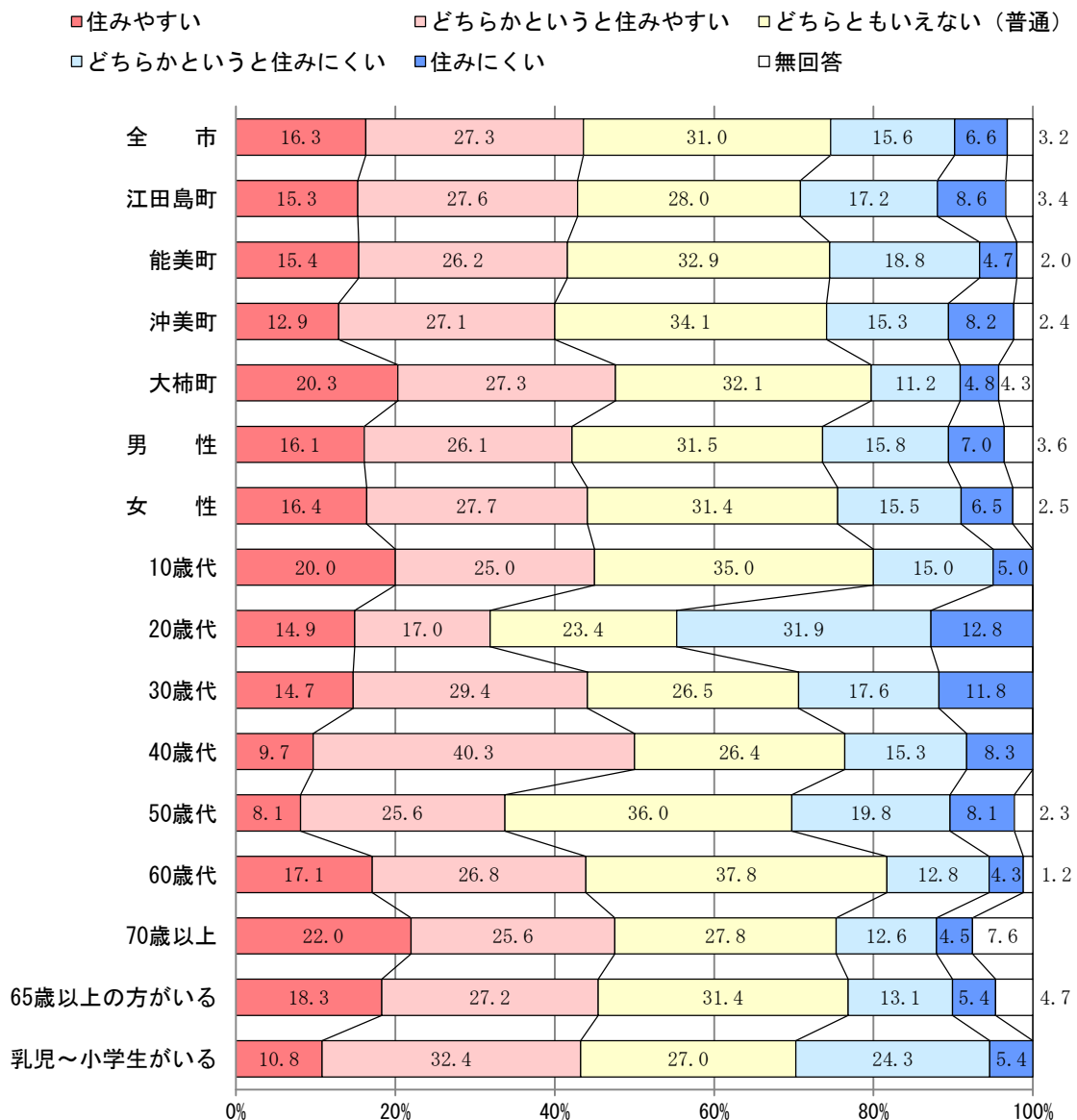
「住みやすい」と「どちらかという住みやすい」を加えたプラス評価は43.6%、一方、「どちらかという住みにくい」と「住みにくい」を加えたマイナス評価は22.2%となっています。

これを居住地別にみると、大柿町でプラス評価が48.0%と最も高くなっています。一方で、江田島町ではマイナス評価が25.8%と他の居住地に比べて高くなっています。

年齢階層別には、40歳代でプラス評価が50.0%と高くなっています。一方、20歳代ではマイナス評価が44.7%と突出して高くなっています。

また、乳児等のある世帯についてもマイナス評価が29.7%と全市に比べて高くなっています。

図 現在の江田島市の住みよさ



2 江田島市の全体的な評価

問6 あなたは、江田島市としてスタートした時期（およそ10年前）と比べて、江田島市のは全体的（総合的）にみて良くなったと思われませんか。（〇印は1つ）

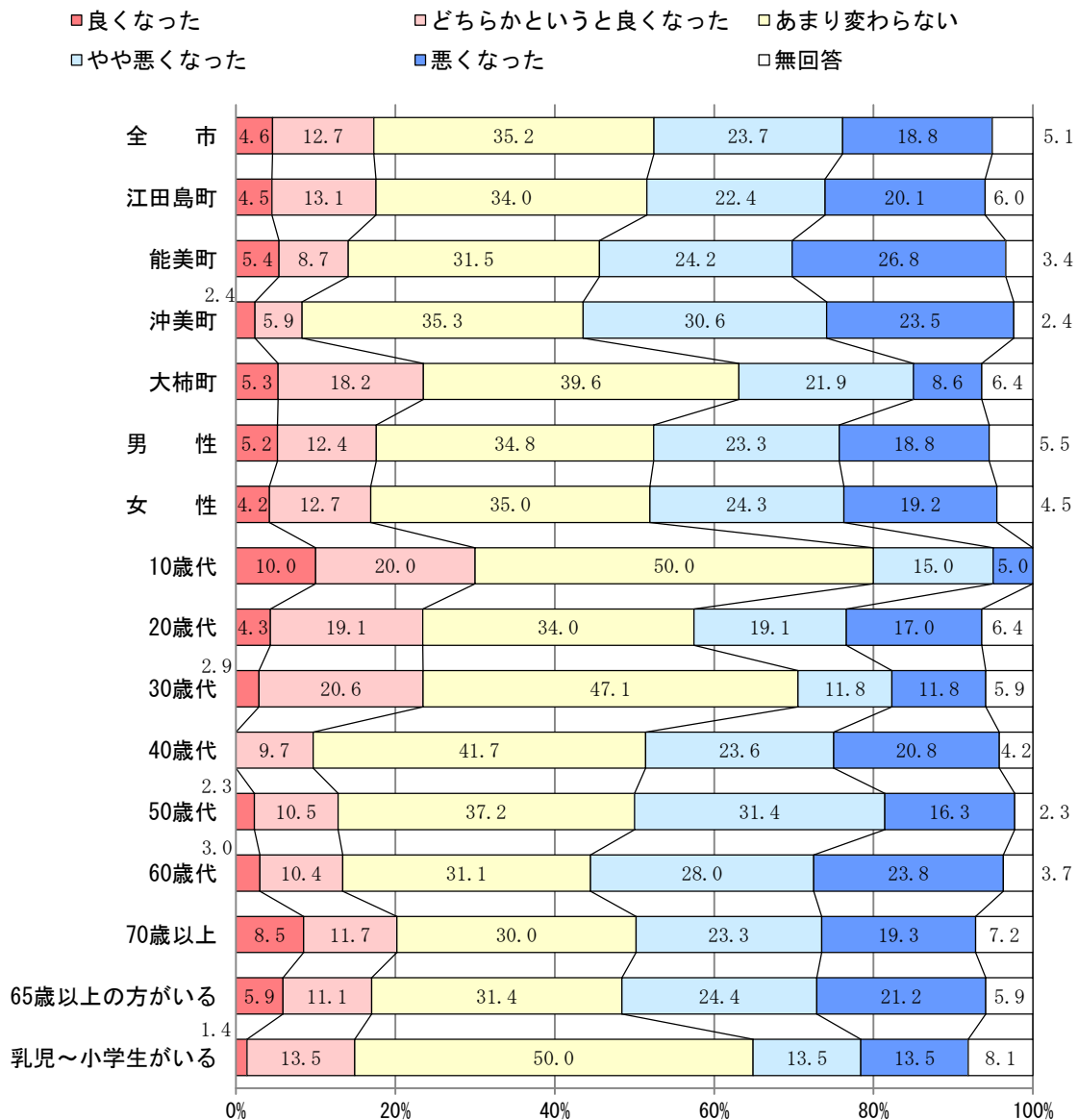
江田島市の全体的な評価について、全市では「あまり変わらない」が35.2%で最も多く、次いで「やや悪くなった」23.7%、「悪くなった」18.8%などとなっています。

「良くなった」と「どちらかというと良くなった」を加えたプラス評価は17.3%、一方、「やや悪くなった」と「悪くなった」を加えたマイナス評価は42.5%となっています。

これを居住地別にみると、大柿町でプラス評価が23.5%と最も高くなっています。一方で、マイナス評価が沖美町で54.1%、能美町で51.0%と半数を超えています。

年齢階層別には、40歳以上の世代でマイナス評価が40%を超えるなど、40歳を境に評価の変化がみられます。

図 江田島市の全体的な評価



第6 江田島市への愛着, 定住について

1 江田島市への愛着について

問7 あなたは、江田島市に愛着を感じていますか。

(〇印は1つ)

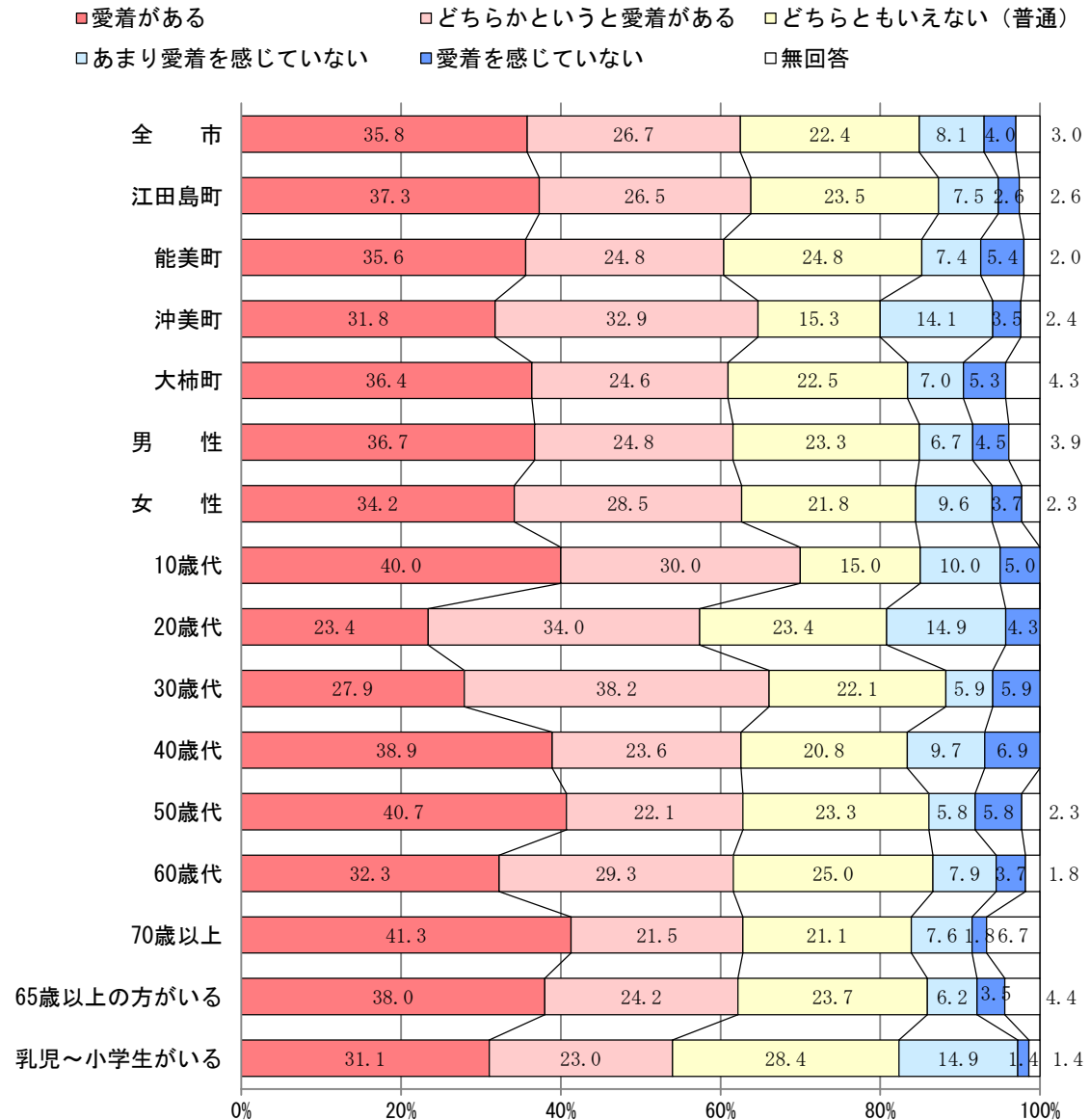
江田島市への愛着について、全市では「愛着がある」が35.8%で最も多く、次いで「どちらかというとな愛着がある」26.7%、「どちらともいえない」22.4%などとなっています。

「愛着がある」と「どちらかというとな愛着がある」を加えたプラス評価は62.5%、一方、「あまり愛着を感じていない」と「愛着を感じていない」を加えたマイナス評価は12.1%となっています。

これを居住地別、性別にみても概ね同様の傾向となっています。

年齢階層別にみると、10歳代、50歳代、70歳以上では「愛着がある」が40%を超えています。20歳代、30歳代では30%を切っており低い割合となっています。特に20歳代ではマイナス評価が29.2%と他の年齢階層に比べて高い割合となっています。

図 江田島市への愛着



2 江田島市への定住について

(1) 居住意向

問8 あなたは、これらかも江田島市に住み続けたいですか。 (〇印は1つ)

居住意向について、全市では「ずっと住み続けたい」が44.7%で最も多く、次いで「(先のことはわからないが) 当分の間は住み続けたい」26.8%、「市外に移り住みたい(今のところ予定はない)」9.2%などとなっています。

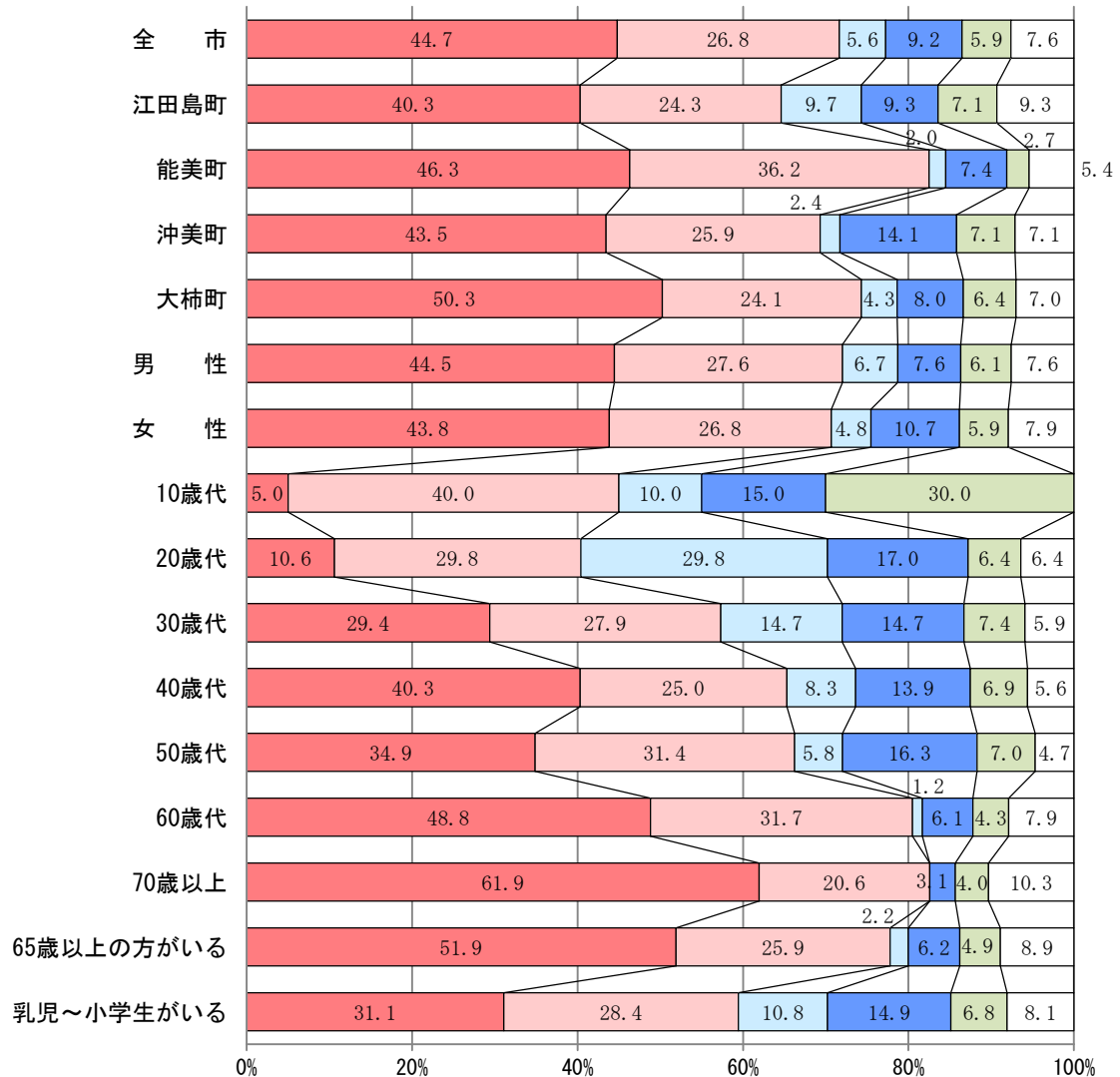
「ずっと住み続けたい」と「当分の間は住み続けたい」を加えた定住意向は71.5%と高い割合を占めています。

居住地別にみると、能美町で定住意向が82.5%と高くなっています。一方、江田島町では移住意向が19.0%と他の居住地に比べて高い割合となっています。

年齢階層別には、60歳以上の世代では定住意向が8割を超えている一方で、30歳未満の若い世代では40%程度にとどまっています。特に20歳代では「市外に移り住む予定がある」が29.8%と特に高くなっており、若年層の市外への流出が懸念されます。

図 江田島市への愛着

- ずっと住み続けたい
- (先のことはわからないが) 当分の間は住み続けたい
- 市外に移り住む予定がある
- 市外に移り住みたい(今のところ予定はない)
- わからない
- 無回答



(2) 住み続けたい理由

問9 「住み続けたい」理由は何ですか。

(主な理由3つまで〇印)

「ずっと住み続けたい」または「当分の間は住み続けたい」と答えた人の理由をみると、全市では「自分の土地や家がある」が65.9%で最も多く、次いで「住み慣れた地域に愛着がある」59.5%であり、この2つの理由が中心となっています。

また、「自然環境、気候に恵まれている」35.1%、「親、兄弟や親戚が近くにいる」28.2%となっており、前記の2つと合わせて、「土地、家、愛着、自然・気候、人」が定住のキーワードとしてあげられます。属性別にみても、概ね同様の傾向にあります。

(3) 転出したい理由 (問8で「3」または「4」と答えた人)

問10 「市外に移り住む」または「移り住みたい」理由は何ですか。

(主な理由3つまで〇印)

「市外に移り住む予定がある」または「市外に移り住みたい」と答えた人の理由をみると、「買い物や通学・通学などが不便」が50.5%と最も多く、転出理由の中心となっています。

これに次いで「医療や福祉サービスが充実していない」が32.0%、「職場や事業・商売の都合で移転する必要がある」が23.3%と高い割合となっています。

属性別にみても、概ね同様の傾向にあります。

図 住み続けたい理由

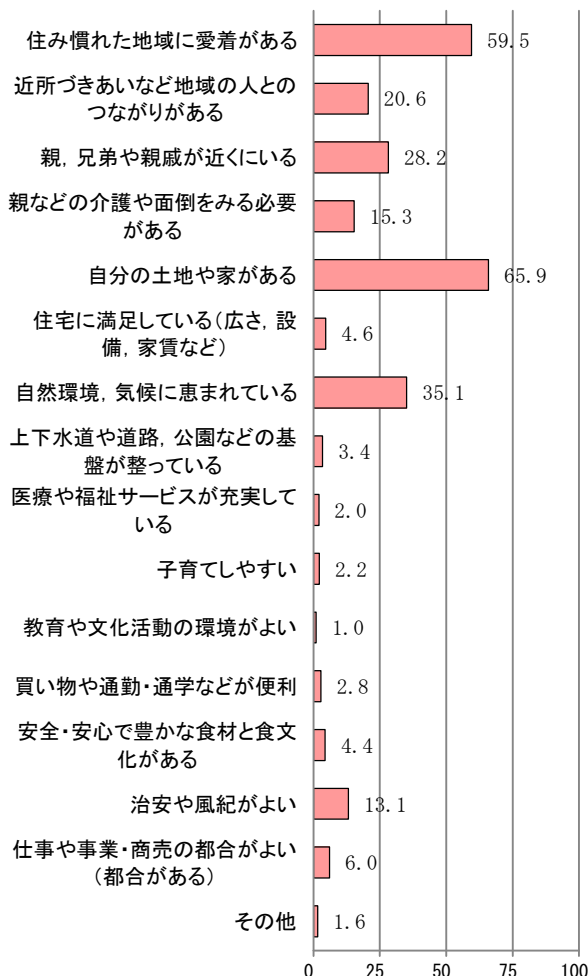


図 移り住みたい理由

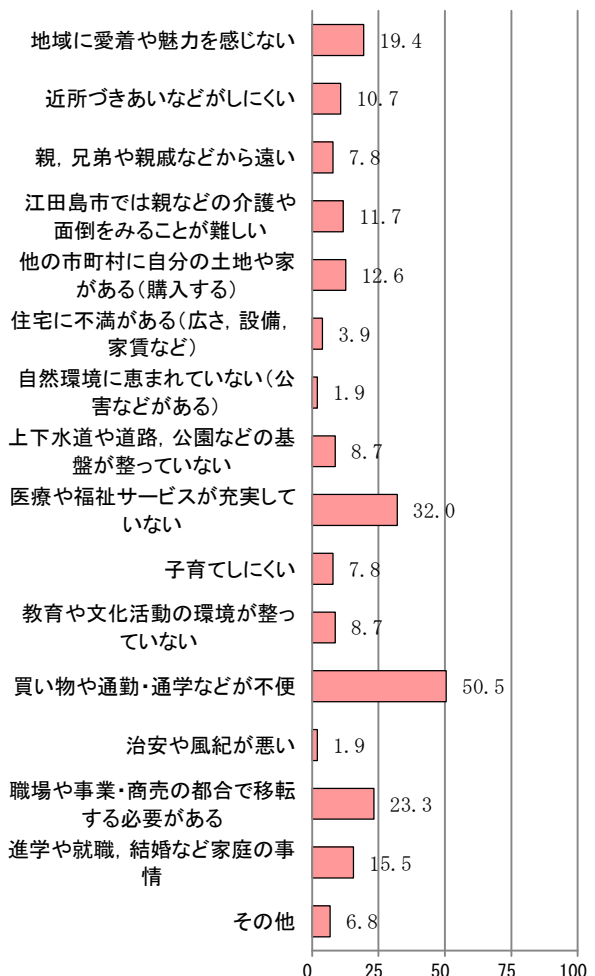


表 住み続けたい理由

区 分	全 市	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	男性	女性
住み慣れた地域に愛着がある	59.5	59.5	57.7	57.6	61.9	61.3	57.2
近所づきあいなど地域の人とのつながりがある	20.6	20.8	19.5	28.8	18.0	16.4	24.4
親 兄弟や親戚が近くにいる	28.2	27.7	30.9	25.4	27.3	29.4	27.2
親などの介護や面倒をみる必要がある	15.3	14.5	15.4	13.6	17.3	15.1	16.0
自分の土地や家がある	65.9	66.5	63.4	64.4	67.6	66.8	64.4
住宅に満足している（広さ、設備、家賃など）	4.6	5.2	6.5	5.1	2.2	4.2	5.2
自然環境、気候に恵まれている	35.1	35.8	34.1	33.9	35.3	35.7	34.8
上下水道や道路、公園などの基盤が整っている	3.4	3.5	4.9	1.7	2.2	2.1	4.0
医療や福祉サービスが充実している	2.0	4.0	0.8	—	1.4	1.3	2.8
子育てしやすい	2.2	1.7	2.4	1.7	2.9	1.3	3.2
教育や文化活動の環境がよい	1.0	1.2	0.8	3.4	—	0.4	1.6
買い物や通勤・通学などが便利	2.8	1.2	1.6	—	7.2	2.9	2.8
安全・安心で豊かな食材と食文化がある	4.4	2.9	4.1	10.2	4.3	2.9	5.2
治安や風紀がよい	13.1	16.8	9.8	10.2	12.9	11.3	14.8
仕事や事業・商売の都合がよい （都合がある）	6.0	5.2	5.7	13.6	4.3	8.4	4.0
その他	1.6	1.2	1.6	1.7	2.2	1.3	2.0

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	65歳以上同居	乳児等がいる
住み慣れた地域に愛着がある	88.9	73.7	46.2	53.2	52.6	56.1	66.3	61.0	45.5
近所づきあいなど地域の人とのつながりがある	—	15.8	5.1	17.0	15.8	18.2	30.4	24.1	6.8
親 兄弟や親戚が近くにいる	55.6	42.1	46.2	36.2	22.8	21.2	25.5	27.0	40.9
親などの介護や面倒をみる必要がある	11.1	10.5	12.8	23.4	38.6	17.4	5.4	13.3	15.9
自分の土地や家がある	44.4	31.6	43.6	63.8	66.7	72.0	71.2	68.3	56.8
住宅に満足している（広さ、設備、家賃など）	11.1	—	—	6.4	3.5	5.3	5.4	5.7	2.3
自然環境、気候に恵まれている	22.2	31.6	43.6	23.4	29.8	42.4	32.6	34.3	36.4
上下水道や道路、公園などの基盤が整っている	—	—	2.6	—	—	3.0	6.0	4.8	—
医療や福祉サービスが充実している	—	—	—	—	—	0.8	4.9	3.2	—
子育てしやすい	—	—	15.4	6.4	—	0.8	0.5	0.3	18.2
教育や文化活動の環境がよい	—	15.8	—	—	1.8	0.8	—	1.0	—
買い物や通勤・通学などが便利	—	—	5.1	2.1	1.8	2.3	3.8	3.2	—
安全・安心で豊かな食材と食文化がある	—	—	7.7	—	3.5	6.8	4.3	4.8	2.3
治安や風紀がよい	22.2	10.5	12.8	10.6	10.5	14.4	13.6	13.0	11.4
仕事や事業・商売の都合がよい（都合がある）	—	10.5	12.8	17.0	10.5	3.8	2.2	5.7	6.8
その他	—	—	5.1	4.3	—	1.5	1.1	1.6	2.3

※ は50%以上の項目

表 転出したい理由

区 分	全 市	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	男性	女性
地域に愛着や魅力を感じない	19.4	11.8	28.6	14.3	34.8	23.4	16.4
近所づきあいなどがしにくい	10.7	7.8	21.4	—	17.4	6.4	12.7
親 兄弟や親戚などから遠い	7.8	7.8	14.3	—	8.7	6.4	7.3
江田島市では親などの介護や面倒をみるのが難しい	11.7	13.7	14.3	21.4	—	8.5	14.5
他の市町村に自分の土地や家がある（購入する）	12.6	9.8	21.4	21.4	8.7	21.3	5.5
住宅に不満がある（広さ、設備、家賃など）	3.9	2.0	—	14.3	4.3	4.3	3.6
自然環境に恵まれていない（公害などがある）	1.9	2.0	—	—	4.3	—	3.6
上下水道や道路、公園などの基盤が整っていない	8.7	3.9	—	14.3	21.7	6.4	10.9
医療や福祉サービスが充実していない	32.0	29.4	28.6	64.3	21.7	23.4	40.0
子育てしにくい	7.8	3.9	7.1	21.4	8.7	8.5	7.3
教育や文化活動の環境が整っていない	8.7	9.8	7.1	—	13.0	10.6	7.3
買い物や通勤・通学などが不便	50.5	47.1	50.0	71.4	47.8	36.2	63.6
治安や風紀が悪い	1.9	3.9	—	—	—	2.1	1.8
職場や事業・商売の都合で移転する必要がある	23.3	39.2	7.1	7.1	8.7	34.0	14.5
進学や就職、結婚アド家庭の事情	15.5	19.6	—	14.3	17.4	17.0	14.5
その他	6.8	5.9	21.4	—	4.3	4.3	9.1

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	65歳以上同居	乳児等がいる
地域に愛着や魅力を感じない	—	9.1	10.0	12.5	31.6	41.7	42.9	20.6	10.5
近所づきあいなどがしにくい	—	—	5.0	12.5	15.8	33.3	—	8.8	10.5
親 兄弟や親戚などから遠い	—	13.6	5.0	6.3	5.3	8.3	—	5.9	—
江田島市では親などの介護や面倒をみるのが難しい	20.0	—	15.0	6.3	21.1	8.3	28.6	23.5	15.8
他の市町村に自分の土地や家がある（購入する）	—	9.1	25.0	6.3	10.5	16.7	14.3	8.8	10.5
住宅に不満がある（広さ、設備、家賃など）	—	4.5	—	6.3	5.3	8.3	—	5.9	10.5
自然環境に恵まれていない（公害などがある）	—	—	10.0	—	—	—	—	—	5.3
上下水道や道路、公園などの基盤が整っていない	—	4.5	5.0	12.5	10.5	16.7	14.3	17.6	10.5
医療や福祉サービスが充実していない	40.0	22.7	20.0	37.5	42.1	50.0	28.6	26.5	26.3
子育てしにくい	—	13.6	15.0	6.3	—	8.3	—	2.9	21.1
教育や文化活動の環境が整っていない	20.0	4.5	—	18.8	5.3	25.0	—	11.8	5.3
買い物や通勤・通学などが不便	—	40.9	40.0	62.5	63.2	50.0	100.0	64.7	52.6
治安や風紀が悪い	—	—	10.0	—	—	—	—	2.9	—
職場や事業・商売の都合で移転する必要がある	20.0	36.4	35.0	25.0	21.1	—	—	11.8	31.6
進学や就職、結婚アド家庭の事情	40.0	36.4	20.0	—	5.3	—	14.3	17.6	21.1
その他	—	4.5	—	18.8	15.8	—	—	8.8	5.3

※ は50%以上の項目

第7 これからのまちづくりについて

問11 あなたは、これからのまちづくりを進めるためのキーワード（手がかりとなる重要な語句）は、どのようなことだと思いますか。（3つまでに〇印）

まちづくりを進めるためのキーワードについては、全市では「住み良さ」が41.7%で最も多く、次いで「海・自然」が26.6%、「生活交通」が20.5%と2割を超えています。

この他、「助け合い・支え合い（絆）」18.9%、「安全安心」16.7%、「個性・魅力、江田島らしさ」15.4%、「利便性」14.1%、「観光（観光立島）」10.0%が1割を超えており、上記の3つと合わせてまちづくりを進める上での主要なキーワードと言えます。

また、属性別にみても、概ね同様の傾向にあります。

図 これからのまちづくりのキーワード

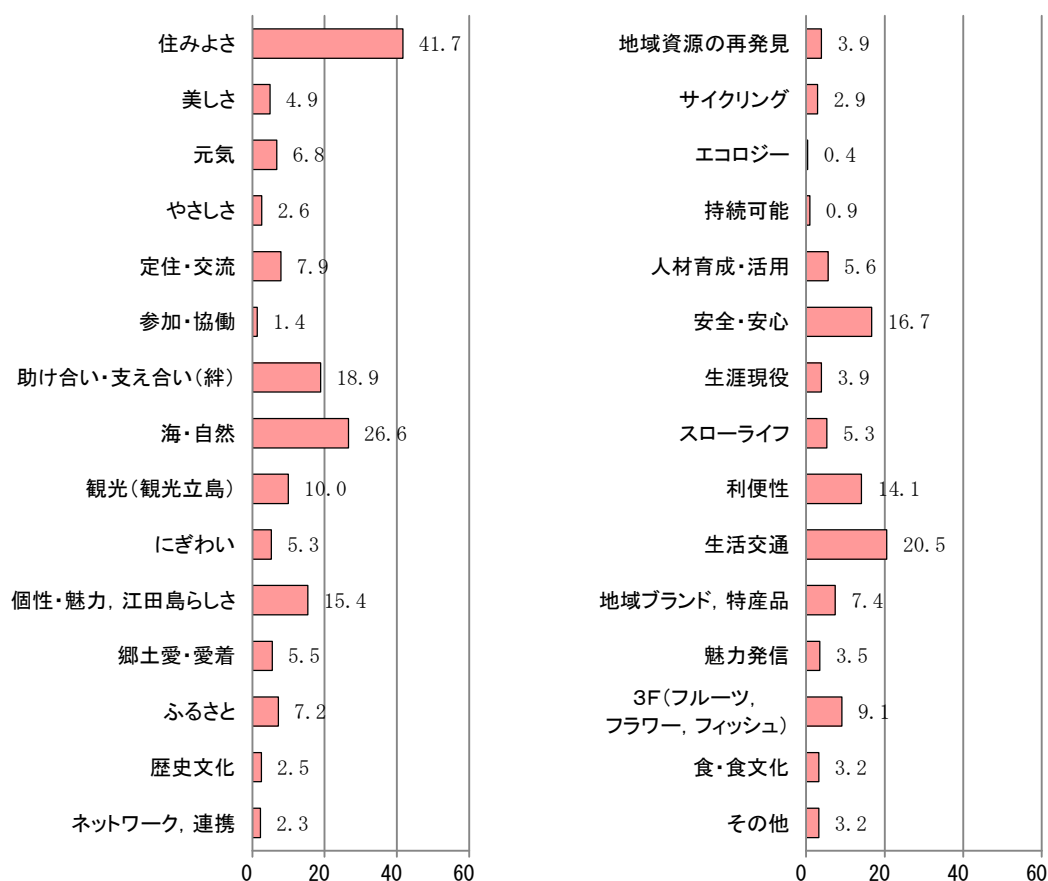


表 これからのまちづくりを進めるためのキーワード

区 分	全 市	江田島町	能美町	沖美町	大柿町	男性	女性
住みよさ	41.7	44.4	47.7	34.1	36.9	42.7	40.4
美しさ	4.9	3.0	7.4	10.6	3.2	5.5	4.5
元気	6.8	5.6	7.4	7.1	8.0	6.4	7.3
やさしさ	2.6	4.1	0.7	2.4	2.1	2.7	2.5
定住・交流	7.9	6.7	10.1	3.5	10.2	6.4	9.6
参加・協働	1.4	1.5	2.0	1.2	1.1	1.2	1.4
助け合い・支え合い(絆)	18.9	17.5	20.1	20.0	18.7	19.7	17.8
海・自然	26.6	26.5	24.2	36.5	24.1	27.0	26.3
観光(観光立島)	10.0	9.7	13.4	5.9	9.6	10.0	10.2
にぎわい	5.3	5.6	6.0	5.9	4.3	4.5	6.2
個性・魅力、江田島らしさ	15.4	16.0	14.1	9.4	18.2	14.2	16.7
郷土愛・愛着	5.5	6.3	2.0	5.9	7.0	7.3	4.0
ふるさと	7.2	7.1	8.7	7.1	6.4	4.8	9.3
歴史文化	2.5	4.5	1.3	1.2	1.1	3.0	2.0
ネットワーク、連携	2.3	1.5	3.4	4.7	1.6	3.0	1.7
地域資源の再発見	3.9	3.0	5.4	3.5	4.3	3.6	4.2
サイクリング	2.9	3.7	2.0	2.4	2.7	3.9	2.0
エコロジー	0.4	0.4	—	—	1.1	0.6	0.3
持続可能	0.9	—	1.3	1.2	1.6	0.9	0.8
人材育成・活用	5.6	3.7	8.1	4.7	7.0	4.2	7.1
安全・安心	16.7	19.8	12.8	14.1	16.6	19.1	14.7
生涯現役	3.9	3.4	3.4	2.4	5.9	2.7	4.8
スローライフ	5.3	4.5	4.0	9.4	5.9	6.4	4.5
利便性	14.1	17.2	11.4	14.1	12.3	13.0	15.0
生活交通	20.5	21.6	21.5	27.1	15.5	16.4	24.9
地域ブランド、特産品	7.4	6.0	6.7	5.9	10.7	5.8	8.8
魅力発信	3.5	4.1	2.0	3.5	3.7	3.9	3.1
3F(フルーツ、フラワー、フィッシュ)	9.1	9.3	7.4	5.9	11.8	9.4	9.0
食・食文化	3.2	3.4	2.0	5.9	2.7	2.7	3.7
その他	3.2	2.6	2.0	3.5	4.8	3.3	3.1

区 分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	65歳以上同居	乳児等がいる
住みよさ	25.0	36.2	38.2	33.3	48.8	44.5	43.5	42.7	43.2
美しさ	5.0	10.6	8.8	4.2	2.3	5.5	3.6	3.5	5.4
元気	—	4.3	—	4.2	2.3	6.7	12.6	8.9	5.4
やさしさ	5.0	—	7.4	2.8	1.2	2.4	2.2	1.5	5.4
定住・交流	20.0	8.5	8.8	5.6	11.6	8.5	5.8	7.9	8.1
参加・協働	—	2.1	—	—	—	2.4	1.8	2.2	—
助け合い・支え合い(絆)	5.0	2.1	11.8	8.3	11.6	18.3	31.4	23.5	14.9
海・自然	40.0	40.4	32.4	29.2	37.2	23.2	18.4	21.7	31.1
観光(観光立島)	15.0	8.5	13.2	9.7	11.6	10.4	8.1	8.4	10.8
にぎわい	10.0	6.4	11.8	5.6	4.7	6.1	2.7	4.4	12.2
個性・魅力、江田島らしさ	15.0	10.6	20.6	15.3	15.1	14.0	16.1	14.1	23.0
郷土愛・愛着	10.0	6.4	5.9	1.4	3.5	2.4	8.5	7.2	5.4
ふるさと	5.0	4.3	2.9	2.8	5.8	7.3	11.2	9.1	4.1
歴史文化	—	6.4	1.5	4.2	3.5	2.4	1.3	1.2	2.7
ネットワーク、連携	—	2.1	2.9	4.2	2.3	1.2	2.7	2.2	2.7
地域資源の再発見	—	2.1	2.9	2.8	5.8	4.9	4.0	3.7	2.7
サイクリング	5.0	2.1	4.4	2.8	4.7	3.7	1.3	2.0	2.7
エコロジー	—	—	1.5	—	—	—	0.9	0.7	—
持続可能	—	—	—	1.4	—	1.8	0.4	1.0	—
人材育成・活用	15.0	4.3	5.9	9.7	2.3	6.1	4.5	5.7	4.1
安全・安心	—	6.4	11.8	9.7	14.0	20.7	22.0	19.0	8.1
生涯現役	—	—	2.9	2.8	4.7	6.1	4.0	4.9	2.7
スローライフ	—	6.4	7.4	5.6	9.3	5.5	3.1	4.2	8.1
利便性	20.0	25.5	19.1	23.6	14.0	12.8	7.6	11.9	17.6
生活交通	15.0	21.3	17.6	27.8	29.1	17.7	17.9	18.8	18.9
地域ブランド、特産品	5.0	4.3	4.4	15.3	9.3	9.1	4.9	7.7	8.1
魅力発信	10.0	6.4	8.8	1.4	2.3	3.0	1.8	2.2	2.7
3F(フルーツ、フラワー、フィッシュ)	15.0	10.6	7.4	12.5	10.5	9.1	7.6	7.2	5.4
食・食文化	—	—	5.9	5.6	4.7	1.8	3.1	3.0	4.1
その他	—	2.1	2.9	5.6	1.2	4.3	3.1	3.2	2.7

※ は30%以上の項目

第8 自由意見

アンケート調査の最後の設問である「7 その他（自由記入欄）」への記載について、記入件数は以下のようになります。

<記載状況>

有効回収調査票 693 票のうち、自由記入欄に記載のあった調査票は 261 票で、記載率は 37.7%となります。

また、記載率を居住地別でみると、江田島町が 40.7%と相対的に高くなっています。

<記載分類>

記載された内容は、1 調査票に複数の意見（内容）がある場合があるため、それらを意見ごとに整理すると、全体で 477 件となります。

記載内容を分類すると、「産業・商業」が 55 件で最も多く、次いで「行政運営」が 51 件、「公共交通機関」48 件と「観光・交流」47 件などとなっています。

表 自由意見の記載状況

区 分	回収数	記載票 (票)	記載率 (%)
全 市	693	261	37.7
江田島町	268	109	40.7
能美町	149	56	37.6
沖美町	85	27	31.8
大柿町	187	69	36.9

表 自由意見の記載分類

分 類	件 数
道路等の整備	25
公共交通機関	48
インフラ・公共施設	12
公園・スポーツ	3
ゴミ・環境	24
子育て・教育	27
歴史・文化	6
医療・福祉	23
安全・安心	13
観光・交流	47
産業・商業	55
地 域	13
定住・移住	22
情報通信網	2
アンケート	15
行政サービス	22
行政運営	51
まちづくりの方向	34
広報・宣伝	8
その他	27
合 計	477